
さぬき市 まちづくりアンケート 報告書別冊
(自由記述回答集約結果)

2021(令和3)年12月
香川県 さぬき市

～ 目 次 ～

1	商工業の振興・働く場所について	1
2	農林水産業の振興について	3
3	観光振興・さぬき市の魅力づくりについて	3
4	定住促進・人口対策について	6
5	安全安心なまちづくり（災害対策・防犯対策）について	10
6	都市基盤・生活環境について	11
7	子育て支援について	16
8	高齢者・障害者福祉について	18
9	健康づくり・医療について	20
10	学校教育等について	22
11	環境保全について	23
12	市民協働・市民参画のまちづくりについて	25
13	行政運営・議会について	26
14	その他アンケート内容等について	32

【自由記述回答集約結果】

問 40 あなたが、将来に向けてさぬき市の行政に望むことやまちづくりに関するご意見、ご提案などがあれば、自由にご記入ください。

さぬき市のまちづくりに関して、意見等を自由記述方式で尋ねたところ、以下のような回答がみられた。なお、自由記述については、誤字等の修正を除き、原文に基づいて掲載している。

1 商工業の振興・働く場所について

- ・大きなショッピングモールがほしい。
- ・若い世代がさぬき市で暮らしていくためには、仕事のできる環境が大事だと思います。
- ・津田町にドラッグストア、100円均一店、本屋などがほしい。
- ・企業誘致
- ・子どもがいる家庭の働きやすい仕事場が少ないと思います。仕事は人間性もあるんで、なくならないと思うし、仕方がない部分があることは、分かっているんですが、何人かの友人が嫌味、嫌がらせを受けたので、市外の休みや条件の良い仕事場に行っています。住みにくいから引っ越した人もいます。
- ・若者世代がどんどん流出し、少子高齢社会が進んでいることに危機感を抱いています。私の友人も県外に出ている人が多く、さぬき市で子育てをしたいけど、働き口の選択肢が少ないため、なかなか帰ってこられないという話を聞きます。昨今の新型コロナウイルス感染症の流行で、リモートワークやサテライトオフィスの需要が高まっていると感じます。そのような社会の変化を利用し、リモートワークやサテライトオフィスの設置を進める企業の誘致を率先して行うことによって雇用を確保し、若者世代が定住するさぬき市になってほしいと考えます。
- ・P9に記載のとおり、さぬき市には素晴らしい施設がある一方、生かされていらないように感じます。企業誘致（ホテル業、飲食業、建築業等）により、リブランディングすることで三豊市のように、集客につながるのではと思います。
- ・民間の企業と連携した柔軟な取組をしてほしいです。
- ・現在高松市等に本社がある企業に対してさぬき市へ本社移転した場合の優遇をはじめ、バス、電車等の拡充。もう少し魅力のある街にしないと廃れていく。丸亀市、宇多津のようにするべき。
- ・さぬき市も高松市のように、大型のショッピングセンターモールなどを作ってほしい。特に自分が住んでいる大川町は、みろく方面にコンビニが1軒あるだけで他に店は全くない。車や二輪など乗り物を持っていない人は、買物に行くのも不便だと思う。それに他の店もきわめて少ないので、高松市など西方面と比べると、さぬき市は不便だと思うし、おもしろさも高松市などと比べると全くちがう。
- ・就業先が少なく、自分の周りの人は全て高松市で就業しています。自分も近くには、大型商業施設はなくて、買物も高松市まで行っている状態。さぬき市は、不便で仕事先がない印象です。活気がない市です。

- ・地域の小売店に補助金を出してでも存続させてもらいたい。
- ・働く場所さえあれば、地元に戻ることもできるが、若者には住みにくいと思う。働く所があつてほしい。
- ・高松市に行かなくてもいいように、大型商業施設を充実させてほしい。
- ・商業施設の充実。
- ・企業、学校などを誘致すれば、人も集まりお店もでき、町も元気になる。町の財政も豊かになると思います。高齢者でお元気な方がたくさんおられます。雇用の場所の提供もお願いします。
- ・買物できる場所が近くに全然なく、市外まで行かなくてはいけないので「大型店を核とした商業地区を整備する」という取組は、是非してもらいたい。買物を有意義にしたという気持ちがあるので、よろしく願いいたします。
- ・市街のほうまで出なくても、さぬき市だけで十分生活できるような商業施設があるととても便利。
- ・自営業で頑張っている方々にも優しい町にしてほしい。そうしないと、ますますさぬき市から人材が出て行くと思う。興味を持ってもらえる、人が集まる町にしてほしい。
- ・車に乗れなくなった老人がショッピングできる商店。市がバックアップして、小型店舗でいいから、お店ができたらい。セブンイレブンはあるが、我々老人が買う商品は少ない。是非実現化してください。
- ・若い人が安心して生活できるような仕事場を増やしてほしい。
- ・現在香川県民は、高松市に車で買物に出かけたり、目新しいもの、低価格を求めて出向く傾向がある。そのため、さぬき市も同様に大型施設を建てるべきだと考える。大型施設を建てることで、その周囲にも小売り業者が集まっていき、その一帯が活性化して盛り上がるのではないだろうか。
- ・県内にない商業施設（飲食店や服屋など）を誘致してほしい。アウトレットの建設。
- ・長尾地区に 100 円ショップを作してほしい。教職、介護職、一般家庭どんな人も利用すると思う。三木町か寒川に行かないと 100 円ショップがないのが不便。
- ・ツインパル周辺の活性化。井戸モールや公淵森林公園近くの麦縄の里のような小さなお店が集まった施設をツインパル内でできれば…。駐車場も沢山あるので、行きやすいなあと思います。ビアガーデンも近くにないので、コロナが落ち着いたらさぬき市のどこかにできたらなあ…。
- ・せっかく琴電駅があるので、駅近なお店を増やせばいいと思う。
- ・財政緊迫の折、企業誘致を推進すべき。
- ・若い世代が子育てしやすい住みやすい市にしてほしい（商業施設、レジャー施設等）。
- ・できれば、ゆめタウンとかイオンのようなショッピングセンターなどを誘致してほしいです。
- ・理想としては、愛知県の豊田市のような町だと思います。地区が、企業によって潤い、市民の生活も、安定してくる。
- ・徳島文理大学に代わる企業や学校関係等の誘致。
- ・映画館が欲しい。
- ・企業誘致により、雇用の場を作り、安心して働けるよう支援する。

2 農林水産業の振興について

- ・若者に農業への興味を持たせる。
- ・中山間地域での獣害に取り組んでください。人口が減ったことによる休耕田の増加で獣害が増えているのであれば、新規就農者を呼び込む事業をしてください。農地に活気あれば獣は来ません。有機農業の推進をしてください。有機農業の盛んな地域になると、そこを目指して若い新規就農者や志のある農業者が目指してきます。全国の例を調べてみてください。有機農業は世界の常識です。農薬や化学肥料を使わないことで土壌や海を守ります。農業と漁業、林業はつながっています。有機農業指導者の確保や補助事業、普及委員の人材向上と教育徹底。有機農業の推進で移住者も増えます。
- ・耕作放棄地の把握、その活用。農業従事者の確保。耕作放棄地を耕作可能な状態で維持（例、お花畑にするなどの手段）。
- ・農業については、大きな会社として展開させた方がよいと思う。
- ・農道の舗装、または除草剤の配布又は補助。今後、将来、年齢とともにできなくなる。
- ・市内だけでなく、民家の少ない山間部にはイノシシやサル等、害獣や野良犬、野良猫の出没がひどく、すぐに荒らされ、畑や田に植えた物は収穫できなく、荒地になっています。さぬき市の特色ある農産物、果物等を作る場所として、創意工夫して、もっと活用していくべきと思います。やる気のある若い人達をしっかり後押しをするべきと思います。
- ・農林水産業を中心として、さぬき市の独自性（オリジナリティ）を持つようにしてほしい。
- ・不耕作地への対策。農地貸借事業への支援と借り手への管理指導強化。

3 観光振興・さぬき市の魅力づくりについて

- ・埋蔵文化財だけではなく、文献史学・民俗学の正規職学芸員を雇用して、資料整理すら満足にできていない富田の歴史民俗資料館や、資料の公開・活用がなされていない津田の漁業・郷土資料館を整理・活用すべきである。せつかくの歴史・文化資源があるにも関わらず、活用できていないのは死蔵と同じである。歴史民俗資料館を活用して、積極的に企画展を展開している東かがわ市を見習うべきであろう。
- ・観光地が駅から徒歩圏内がないことが多いし、周辺に飲食店や商業施設などが無いので、わざわざ足を運ぼうとしない人が多いとおもう。観光を促すためには、その周りの充実が必要だと思う。
- ・通年ではなく、季節ごとに短期間だけ、ふるさと海岸や吉見海岸をテント宿OKにすれば、訪れた人が勝手にSNSにアップしてくれて観光客が増えると思うのですが。ごみやトイレの問題はあると思いますが。
- ・恵まれた自然環境を生かした観光振興。
- ・香川県は比較的災害が少ないので、それを何か間接的に売り込めないか。
- ・今ある温泉施設や道の駅を整備して、ホームページやSNSで発信するというのも1つの手だと思います。
- ・人口減少傾向にある中で、若者が「住みやすい、住んで良かった」と言える、魅力ある「町づくり」を期待します。「さぬきの国」の「さぬき市」、全国から、注目される「さぬき市」となることを望みます。

- ・ SNS では、三豊市の父母ヶ浜は綺麗な場所のように思えますが、実際行ってみると案外普通の海だったりします（笑）。要は“魅せ方”が重要なのかなと感じます。さぬき市には観光に持ってこいの場所が沢山あると思うので、広報活動に力を入れてみてはいかがでしょうか？私はさぬき市が好きなので、多くの人に知ってもらえればよいなと思います。応援しています。私も他市で働く公務員です。お互い住みやすい町づくりに向けて、頑張りましょう。長文失礼しました。
- ・ さぬき市がどのような行政をしているのか、いまいち分かりません。さぬき市は高齢者が多いので、様々な支援が必要なのだと思います。でも若者が住みやすく、ずっと住みたい、さぬき市へ遊びに行きたいなと思える策も必要だと思います。自分はさぬき市に住んでいますが、市外の人にさぬき市で遊べる所はどこ？と聞かれると答えにつまります。みろく自然公園や門入ダム、亀鶴公園など自然がたくさんな所が好きなので、それらの場所をお勧めしても、「うーん？」と乗り気ではなさそうで、興味がありません。買物ができる、美味しいものが食べられる、遊べる所があれば、きっと若者もさぬき市に関心を持つと思います。個人的にはコストコができてほしいです。
- ・ 以前みろく自然公園で、キッチンカーのマルシェをしていました。自分も参加して、様々な物が食べられて楽しかったです。またあのようなイベントを開催してくれると嬉しいです。ペイペイの還元イベント、限られたお店にしか使えませんでした。良かったです。またやってほしいです。
- ・ 志度音楽ホールの活用。海の周辺を発展させる（津田の松原の魅力の発信を Twitter、Instagram で）。若者に向けた魅力発信を強化する。さぬき市の歴史に関する建物、文化を発信。
- ・ 子どもも大人も楽しめるイベントをもっと増やしてほしい。さぬき市の魅力をもっと深く発信するべきではないか。さぬき市ならではの食べ物、物産をもっと広めるべきではないか。
- ・ 知らないだけかもしれないが、盆踊り大会、金魚すくい等夏のイベントがあればよい。
- ・ さぬき市には、全国発信できる目玉になるものが少ない。例えば地域の奇才である平賀源内など誇れるものを積極的に発信すべきだ（例：TVドラマや小説、文学賞、知見を広める講座など）。
- ・ 猪が沢山いるので、それを利用して何かできないかと思います。
- ・ 大串半島は素晴らしい場所ではあるが、リピーターが増えるとは考えにくく、アクセスの悪いあの場所の再開発を進める価値はあるのだろうか。既存の観光地を少ない投資で生かすことはできないだろうか。
- ・ 他の地域に比べて魅力が少ないと感じます。食品や観光、子育て支援など何かしら「住みたい、遊びに行きたい」と思われる地域にしないといけないと思います。今あるものを強化してPR、もしくは新しく何かを始めたいと思っている人に場を提供するなどが必要です。そのためにSNS（インスタやツイッターなど）を活用して、多くの人々の目に留めてもらう必要があると思っています。
- ・ さぬき市独自の面白い競技の世界選手権をつくる。
- ・ 観光名所を増やしてほしいです。SNS映えする名所が1つでもできれば、若者の認知度も高まると思います。

- ・近年では、山や海に住んでいる人の高齢化が進んでいて、荒れはてた土地が多い。そんな土地をどうにかしてほしい。私の住んでいる寒川町には三重の滝があり、昔は皆が遊べるくらいきれいな所で、夏になれば子ども会などがキャンプをしに来ていたが、今では滝もあるのか無いのかといった感じで…。今、コロナでキャンプをして過ごす家庭も多い。この際きれいにしてもらい、人を呼び込めば町が活性化され、若い人や子どもたちも増えるのではないのでしょうか。それに伴い、イベントとかもすれば、町がもっと生き生きとしてくるのでは…。あまいか（笑）。とにかく、三重の滝をきれいな滝にしてください。お願いします。グランピングもはやっているしなあ…。
- ・都会にないもの（景観等）をアピールする。
- ・30分程で北には瀬戸内海、南には讃岐山脈がある、豊かな自然が大好きです。でも最近ドライブしても、きれいなはずの景色がツタでおおわれた木々や草でだいなし。人とともに道沿いの施設まで高齢化し、せつかく立ち寄っても活気もなく残念な気分。きれいに整備したらステキな場所がいっぱいあるのに、もったいない。穏やかで、のんびりできる長所を生かし、今あるものを大事に生かし、皆で助け合える町になるといいなあと思います。
- ・さぬき市は西讃地域に比べて、観光スポットが少ない。志度のテアトロンはプロのバンドを呼ぶのもいいが、もっと若者達をはじめ地域の人々に使用してもらって、他県から足を運んでもらう。例として若者達のバンド演奏など。瀬戸内海をバックに素敵なさぬき市をアピールすることに力を入れるといいと思う。夏のモンバスも中止になりましたが、音楽で力をもらう。さぬき市を応援しています。
- ・観光業に視点において考えてみると、宿泊施設が有効だと考える。例えば淡路島のカモメスローホテルや三豊市の積風 MOKURASU 棟など、魅力的かつハイセンスな施設を視察し、さぬき市が得意であることを見つけ、そのアイデアを取り入れ、よりさぬき市が輝き、魅力的だと思ってもらえるようなハイセンスな宿泊施設を建てることである。そこでは、デザインや料理を一流デザイナーや一流シェフに委託し、非常に心地良い空間を作り上げる。人件費は削減できるよう、AIやIoT技術を駆使し、人がいなくても施設なり立つように工夫する。また人は「〇〇賞」というものに敏感で、目につきやすい傾向があることから、地場の商品に「大山茂樹賞」のようなものを贈り、さぬき市長によるブランド化を図る。その際SNSを上手に活用し、全国に発信して人々が「買ってみたい」と思えるような地場の商品をPRし、全国にさぬき市をもっと知ってもらえるようにする。
- ・シーサイドコリドールでサッカーとラグビーができるので、有名なチームでなくていいから、年に2〜3チームがキャンプや合宿をしたらよいと思う。球技場にキャンプや合宿で使うトレーニング室、更衣室などを整備するといいし、球技場西側に観客席も作ると思う。キャンプや合宿に使うチームの宿泊のため大串温泉もリフォームなどして、シーサイドコリドールをアピールしてもらおう。
- ・さぬき市はカキが有名なので、役場から志度のカキ焼き周辺でイベントをしてもらいたい。カキお好み焼きでギネスに挑戦。カキの鉄板は日本一、世界一のタダノで作ってもらいたい。温泉でも「トラック市」をしてもらいたい。テアトロンでも有名なアーティストを呼んで、コンサートをしてもらいたい。花火大会の花火も、もっと多く上げてもらいたい。

- ・さぬき市の強みの「お遍路」を生かしたマラソン大会をしてみるとか、若い世代にもひびきそうなスピリチュアル要素を放り込めば、注目を集められます。集客、お金を集める要素として、スポーツ（やる、見る。マニアックスポーツも含む）、スピリチュアル、子育て充実、個性集め（サブカルチャーをはじめマニアック要素を持たせたもの）、「無国籍百貨」的な箱もの作り（個人作家、産直、キッチンカーレベルの小規模なお店も出店可能）。おもしろそうだ！と思わせる、わくわくするまちづくりをすれば、人もお金も集まります。
- ・テアトロン（大串半島）の利用促進（宝の持ち腐れ）。志度音楽ホールなど、音楽の街の積極的推進。コロナ禍だからといって、イベントや行事などのほとんどを中止にするのはおかしい。「右へならえ」のお役所的な考えは捨てろ！もっと独自の考えを打ち出せ！
- ・美しい自然環境と古町（お寺、古墳等）で観光事業の推進。
- ・高齢化で独居老人が増え、個人商店や農業も後継者が減少し、空き家が増え、子どもたちが減少し、ますます住みにくくなると思われる。さぬき市は大きな企業もなく、税収入も少なく、やりくりしにくいと思います。海・山の自然は美しいので、それを活用できる何かがないかと考えます。
- ・観光資源を開発し、他地域の人も呼び込み、市民と共に楽しめる場をつくる。

4 定住促進・人口対策について

- ・さぬき市全体をもっと活性化させてほしいです。今は学業の関係で、県外にいますが、将来はさぬき市に帰って住みたいと思っているので、医療や子育て支援などを充実させて、より住みやすいさぬき市にしてほしいです。
- ・若い人達がこちらに戻って来て就職や子育てとなると、やはり支援や助成金制度での戻りがあると効果が早い。また、その制度の申請を分かりやすくする必要がある。
- ・まず何より未来のある子どもを大事にするまちづくり。そもそも、若い世代が離れるのは、高齢者世代が一々自治会の会合で若い世代の意見を消すからだ。高齢者も大事かもしれないが、先の事を思うなら、若い子育て世代が永住したいと思えるようにするべきだと思う。
- ・将来過疎になり、生活が困難にならないよう、移住や若い人が住みやすいよう対策をしてほしい。
- ・救急、夜間など対応できる病院、産婦人科など、子どもができて安心して生活できる町。小・中学校。
- ・子ども自身がさぬき市に住みたい、将来家を持ちたいといえる魅力ある町づくりを望みます。大学等で県外に出たとしても、さぬき市は良かったなあと思えば、必ず戻ってくると思います。
- ・東かがわ市は、いろんなことを取り入れたり、先がけて実行しているのに対して、さぬき市は遅れていると感じる。東かがわ市のように子育てや住居、施設などに力を入れるべきである。
- ・市内で休日を過ごそうということがない。子どもにとって魅力的な町は、親にとっても魅力的な町だと思う。高齢者も大事だと思うが、子どもとその親が過ごしやすい環境を作ることが、さぬき市ですと生活したいことにつながり、ひいては高齢者の近くに若い人（親の同居または近距離での生活（別居））がいるということになるのではないかと…。

- ・さぬき市の人口が減少しないよう、活性化してほしい。
- ・少子化対策をもう少し充実させてほしいです。大好きなさぬき市を、将来を支えていく子どもであふれる町にしてほしいです。
- ・さぬき市は自然が多く農林、水産は特に誇れる町だと思っているので、そこを生かし、SNSやIT、市外からの外来者への理解や受け入れる気持ち、教育等が必要だと思う。
- ・長尾や志度は、ちょこちょこありますが、富田には建売物件も土地もまったくないので、家を建てたくても建てられません。子どもを転校させたくないで、すごく困っています。建売物件ができたなら人が増える気がします。周りもあつたらいいなっています。
- ・問 21「今後子育てや家族の介護のために実家近くへ家を建てたいが、所有している土地の地目が農地であるために建設できない。農地転用を検討していたが、厳しい制約で対象外となる可能性が高いと言われ、悔しい思いでした。せつかく、さぬき市に戻り新たな生活を住みなれた地で再開しようとしても、市側から拒否された気持ち。共働きで、ゆくゆくは稲づくりも難しくなるため、所有している土地を管理していく自信もない。」（←私の近い者の意見）人口減少に悩むなら、上記のようなことを逃がしてはいけないのでは？よく考えてほしい。大川地区にできたアパートは、常に 100%入居の現状。一家族が出ても、すぐに次が入居している・・・ということは、住みたい人がいるということ。
- ・未来に対して事業を進めてください。人口増加、子どもの増加、住みたくなるまち、それには教育と一次産業の推進です。
- ・若い世代が生きやすい地域にする。働く場所、住む場所、子育て環境の充実。
- ・若い男女の出会いの場を作り、結婚する人を増やし、子どもを作り、少子化をとめる。
- ・さぬき市外の人だけでなく、さぬき市内に住民票がある人に対しても、さぬき市に家を建てると決めているのに、支援がないのはとても残念。
- ・若い世代が魅力に感じるような、制度（商品券配布、子どもの医療費無償化）。
- ・これから、若い世代が住みやすいまちづくりが大切だと思います。そのために子どもへの支援や、将来を考えた時の住みやすいまちづくり、担い手の充実等に力を入れていくべきだと思います。まわりを見れば、結婚を機にマイホームを建てる傾向にあると感じます。その家を建てる場所として、子どもの生活支援を考える人たちが多くいますが、三木町は手厚い子どもへの支援があると聞きます。また、老後考えた際にも公共機関や施設、スーパーなど利便性が高いと感じます。その反面さぬき市は、過疎化が進んでいる気がします。仕事で色々なお客様宅に訪問しますが、老夫婦が増加し、それに伴い、空き家や田んぼなどの荒地に困っているという話を多く聞きます。その改善ができれば若い世代が増え、活気のあるまちづくりにつながると思います。
- ・小児科や産婦人科の不足、大学がなくなり高校は統合になるなど、若い人を誘致しようという仕掛けが全く見られない。
- ・お見合いイベント、男女の出会いの場を！
- ・若い人の考えを行政に取り入れていく。どんどん高齢化が進んでいる。魅力のある町にしていけないと、若者は出ていくだろう。他の市や県の取組を参考にして、とにかく新しい風を入れてほしい。

- ・若者のいないところに未来はない。徳島文理大も移転し、ますます若者が減っていく。高齢者にばかり目を向けず、若者が増えるような施策に力を入れてほしい。学校・企業の誘致、現代アート（※現代でないと若者は来ない）施設の設立または誘致。人が集まらなければ地域の活性化は難しい。※多くの項目で、問題意識を持って考えたことがなかった（関心がなかった）ため回答できていません。申し訳ございません。
- ・市民（特に若者）に夢や希望、目標が持てるまちづくり。これから益々加速する少子高齢化に向けて、抑制できる政策や環境整備を進めてほしい。
- ・街づくりに関して、さぬき市で生まれ育って、住んで良かったと住民が思えるような魅力あるまちづくりに取り組んでいただきたい。そうすることで人口減にも歯止めがかかるのではないかと思います。住民が魅力を感じないようなところで定住促進に取り組んでも、あまり効力は発揮できないと思います。香川県下で、毎年住みたい町一位の宇多津町と何が違うのか、どういう取組をしているのか等、研究して新たな気持ちで取り込んでほしい。
- ・行政のことはよく分かりません。生まれ育った旧志度町、活気のなくなった志度町が若者の住みやすい活力ある街になりますように。
- ・仕事で親をみてあげられない人も、本来なら三世同居をして、親をみてあげたいと思っている場合が多いと思う。なにをするにもお金がかかるので、仕事をしないといけない。支援が充実していれば、親をみたり、子どもを育てやすい。町づくりを本当に考えてほしいものである。
- ・兵庫県明石市のように、人口の増加が見られる市から学ぶことはないだろうか。
- ・人口が減ってきているため、学校の統合化が進んだり、商業工業農業の低下が目立つ。
- ・駅、学校周辺などの住宅区域拡大、子育て支援、共働きでも住みやすい環境づくり（自治会強制加入や役員負担、広報配布などは困難）。住民の交流として、清掃活動やボランティアは必要と思う。以上のことを行わないと、人口は増えないし、何をしても無駄となる。
- ・若者が住みたいと思う町づくりを目指してほしい。買物、外食、交通全てが不便で住みづらい。車を持っていないと生活できない。休日、行きたい場所やイベントもなく、人も食も景観もコレとって特徴がない。
- ・生産年齢人口増加（都会から招く）には、田舎の煩わしい付き合いをしなくていい環境が必要。駅前特区には都会を再現する生活環境。
- ・高松市から西へ走ると、さぬき市の遅れをものすごく感じます。企業誘致のための整備をしたり、大型ショッピングセンターを誘致したり、また子供の病気にかかるお金を負担したり、とにかく若者が行ってみたい街、住みたい街にしなくてははいけません。そのためには農地法を独自に緩めないと、住みたくても住めない街になり、どんどん衰退してしまいます。せっかく京阪神に近い場所に位置し、美しい海も山もあるのもったいないです。さぬき市自力で無理であれば、県なり国から補助金を一生懸命ひっばってくる努力をもっとしてほしいです。このままだと、私自身も老後ここで住みたいかどうかがわからなくなります。
- ・子ども、その子どもが笑顔で過ごせる町であることが希望です。
- ・高齢者が多いので福祉の充実などは当たり前だが、そればかりでなく、さぬき市に住んでくれる人が増える働きをする必要がある。空き家のリサイクルや自然環境を生かした公共施設の整備、企業誘致は積極的にすればいいと思う。

- ・さぬき市、東かがわ市などにいた若い人達が高松に居をかまえる傾向が本当に多いのは、地方に魅力がないせいだと思います。税金や老人の福祉も大切ですが、もっと若い世代がここで暮らしていこうという前向きな気持ちになれる市政を目指してほしい。日本中どこも過疎が進み、いろいろな取組がなされていると思います。さぬき市もそういう情報を集め、参考にしながら町づくりをしてほしい。
- ・若い世代の人々が魅力を感じ、住みはじめられる町づくりが大切だと思います。現状は高齢化が進み、跡継ぎのいない家が多く、私達 30 代でも、このままでは 20 年後どうなっていくのかと不安に感じます。昔からの良さを残しつつも新しいものを取り入れ、進化させていくことで若者の流出を防ぎ、新しい人材を確保していく取組が急務です。よくも悪くも子どものころからほぼ変わっていないさぬき市が、魅力を感じてもらえる町になることを期待しています。
- ・今後、少子高齢化が進むにつれて、さぬき市も人口減少していくと思います。通勤族のさぬき市への移住、子どもが勉強・スポーツがしやすい環境、高齢者に対する自動車の運転など、住民が住みやすい環境を市の方で作ってほしいと思います。
- ・平成 14 年の合併直後は、住民の旧町意識が非常に高かったと思われるが、20 年近くを経過し、現在の 20 代は物心がついたころから「さぬき市」の中で育っている。年配の方はいまだに「旧〇〇町のだれだれ、旧〇〇町のどこそこ・・・」といった言い方をする方もおられるが、今の子どもたちや転入者にとっては「旧〇〇町」は関係なく、「さぬき市」が住んでいる町に変わりない。難しいと思われるが、都市計画などを進めるに当たって、今までの「旧 5 町ごと」を意識したまちづくりではなく、さぬき市エリア全体（重点投資に伴って活気が出る地区、さびれる地区の地域格差はさぬき市にとってやむを得ないと思う）を見ながら、将来の子どもたちが定住し、生活していけるようなグランドデザインが今後必要なのかなと思う。
- ・人口が増えてほしい。
- ・不妊治療から力を入れて出産、子育て、定住へとつながる市になったらいいと思います。
- ・若い人達が住みやすい、さぬき市にしてください。
- ・さぬき市への移住促進にも力をいれるべき。
- ・人口減少が避けられないので、市として、結婚の後押しを少しでも考えられないかな。難しい？
- ・人口減対策の一環として、若者をリーダーにした「若者が住みたい街づくりプロジェクト」を立ち上げ、魅力あるさぬき市や子育てに優しいさぬき市として、人口増を目指す取組をしてほしい。
- ・若者が Uターンしたい魅力をつくり、支援する仕組みづくり。

5 安全安心なまちづくり(災害対策・防犯対策)について

- ・現在住んでいる人達が住みやすく、安全な街になってくれたらよいなと思います。今までさぬき市の将来を考えたことがなかったので、良い機会でした。子ども達にとっても住みたい街になればよいですね。
- ・時々ですが、さぬき市内においてもあおり運転をされている方がいらっしゃいます。何かあってからでは遅いですし、高齢運転の方もいますので、そのあたりも気にしていただけると幸いです。免許を持って運転されている方一人一人が本来なら気をつけるべきなのですが。
- ・現在、避難所にされている所は、水害時、明らかに水に浸かってしまうところが多々見られるので、安全に避難できる所を新たに見つけるなどしてほしい。
- ・電灯が消えていたり、横断歩道などの線が消えている所が、しばしば見られる。直してほしい。
- ・安心して住める、いられる所であってほしい。
- ・街灯が少ないので、つけてほしい。子どもの帰り道が暗いです。
- ・大規模開発事業は事業者側にとっては僥倖だが、市民にとっては無駄遣いかもしれない。観光に関連する事業は、一応ここで置いておくことが望ましい。というのは、高齢化する人々が求めているのは安心、安全な生きやすいまちづくりであって、観光によるブランド化ではない。温暖化の進行により、自然災害がいつ起きてもおかしくない状況にどう対応していくのか。それに加えて感染症の問題が重なった時の対応はどうか。災害時、高齢者をどう支援するのか。
- ・南海地震が迫ってきているので、地域、地区ごとに避難、防災訓練をもっと定期的にするべきではないか。
- ・街灯がないので、ここらは物騒です。危険な箇所には柵を取り付けるとかしてほしい。市役所でパソコンとにらめっこしているのではなく、市内の現場に足を運んで、住民の意見を聞くことの大切さを実感してください。
- ・古い家などの耐震の補助。避難場所が大雨、津波時に危険→安全な避難場所+備蓄。
- ・若者と老人が安心安全な町づくりをお願いしたいです。さぬき市に活気がなくなったような気がしてならないです。コロナ禍からかな？大変だと思いますが、よろしくお願い致します。
- ・高齢者も大人も子どもも住みやすい街を作るために、利益も大事だが、安全で安心できる街づくりを願う。
- ・子どもが安全で安心して暮らせる町づくり（通学路の整備、歩道の設置、路側帯の拡大など、見守り活動の推進）を推進してほしい。
- ・高齢者の運転マナーを何とかしてほしい。信号が赤でも止まらない。すごいスピードを出す。曲がり始めてからウインカーをつける。こんなマナーの悪い老人が多い町は聞いたことがない。
- ・赤ちゃんや子ども、大人、高齢者が安心して暮らせるまちづくりを希望します。
- ・予想される災害に対応した対策。過去の災害を分析し、1軒も被害に遭わない対策を。長期計画で実施してほしいのは、海拔2メートル以下の住宅地は高台に移転、費用の一部補助等。そして避難場所が実情に合っているかの検証。
- ・防災対策の強化。大きな災害が来ても、みんなが避難所に入れない。

- ・千葉県の子童が集団登校中の死亡事故がありました。小学校に通う親としては、朝、皆さん、車スピード出しすぎだと思っています（※長尾土木から北に向かう道）。80 kmくらい出しています。
- ・社会福祉協議会が行っている、前年度踏襲の災害講習会などは税金の無駄遣いそのもの。もっと優秀な人材を活用すべきだ。
- ・住民が安心安全に暮らせる。
- ・用水路の清掃、川の中や道路の側溝の雑草をどうするかはこの管轄？用水路は「水利組合」の管理だと聞きましたが、私の自宅の前はここ 20 年以上清掃なしで、土砂がたまっている。水利組合で清掃はしないのか？大雨・台風の際は水位が上り、床下まで水が来る。なんとか土砂の清掃だけでもしてほしい。
- ・街灯をもう少し多く設置してほしい。

6 都市基盤・生活環境について

- ・志度地区以外の公共施設等を寒川地区に集約しつつある一方で、人口規模が大きく、比較的若い世代が多い長尾地区の街づくりがおざなりにされている。このままでは、せつかくの住宅開発等が止まってしまいかねない。徒歩や自転車でも生活しやすいコンパクトシティの利点を生かすような拠点づくりを進めてもらいたい。
- ・近年、高齢者運転による事故等で免許返納が話題だが、さぬき市のような地方では少しの買物でも車が必要になる。コミュニティバスの数を増やしたり、時間をもう少し増やすなどしてほしい。また乗りやすい環境や乗り場の新規設置（1年近く乗降がない乗り場はなくす）などもしてほしい。バスの本数が少なく、電車の時間と合わないのので、少し困ると聞きました。
- ・川で遊べるところがほしい。
- ・こういうアンケートを実施していただき、ありがとうございます。まずは日々の生活がしやすい町づくりが大切になるかと考えます。バスや周辺の開発、子育て世代への取組などが改善されることを期待します。私は交通機関の利便性が良くないため、この度、高松に別宅を借りることにしました。こういう不便さで、さぬき市から人が離れていかないことを願っております。
- ・子ども達の集まれる場所を作ってもらいたい。子ども、お年寄りが安心して住める町を目指してもらいたい。津田地区はとてもさびれて来ているので、少しでも住みやすいようにしてもらいたいです。
- ・田んぼや空き地利用。
- ・子どもたちが安心して楽しめるよう、公園の遊具の整備をしてほしいです。
- ・津田地区では中学校がなくなり、高校もなくなると聞いています。銀行もATMだけになるところがあり、ますます不便になっています。車に乗らない人は日々の買物や通院にも本当に困っています。もっと住みやすいさぬき市になってほしいと思います。
- ・病院、学校などの充実。
- ・津田町を活性化させてください。
- ・志度以外の町はどんどん不便になっていき、困っています。

- ・舗装してほしいとお願いしても、なかなかしてもらえず、車椅子が使用できない、自転車も危ない。大雨が降ると雨水枡から水があふれ、道の土が流れ、枡が飛び出して危ないのでと何度も言ってきている。下水をした時に、「してくれる」と言っていたが、する業者が面倒だったのか、しやすいところを選んで他の道を舗装した。なかなか意見を聞いてもらえない。
- ・JRの讃岐津田駅周辺の整備（駐輪場・駐車場の整備）、コミュニティバスの活用については、乗車率の増加とわかりやすさ、ルートの見直し。
- ・学校の統廃合、移転により、市の過疎化が進むと考えています。
- ・住みやすい環境づくり。
- ・空き家対策を強力に早急に（住民が意気消沈しています）。コミュニティバスを利用してもいつも2人以内。行きと帰りの時間が空き過ぎて、帰りはタクシー利用。車で行けば15分のところが何時間もかかる。これでは使い勝手が悪すぎて、あっても無きがごとく。白紙に戻して、一から利用しやすい方法を考えなおしてほしいです。
- ・津田町に住んでいます。活気にあふれたすばらしい町でしたが、いつの間にか、鮭・ます船団が港から出航することはなくなり、夏ともなればあれ程にぎわった津田松原海水浴場も、すっかり影を潜め寂しくなりました（コロナがはやる以前の昔昔の話です）。中学校がやがて統合でなくなり、高校も病院もなくなり、役所も銀行も、この町からどんどん撤退（郵便局も土・日は閉まっています）。必要な物を買ってそろえるためには、車で町外へ（もちろん病院にも）。いつまで車に乗れるのか、そのことが今、一番の心配事です。現状では車なくしては自己実現不可能！時代の流れと共に、人口が減り、町が衰退していくのは致し方ないことかもしれませんが、寂しい限りです。子ども達は、すでにこの町から転出しています。人として自立した生き方（人に頼らず自分のことが自分でできる）が、いつまでできるのか、老人の私たちにとっては、不安で怖い日々です。さぬき市様、津田町のこともお忘れなく、よろしく申し上げます。
- ・過疎化対策
- ・空き家や、市外へ出て行って人が住んでいない団地の家などについて、雑草の処理などのルールなどを明確にしてほしい。
- ・公園の遊具とか、子どもが遊べる場所をもう少し増やしてほしい。近くの公園は遊具がどんどん減っているので、市外の公園にばかり行っています。小さい子どもが遊べる遊具もないので、上の子と下の子を連れて近くの公園には遊びに行かないです。公園や施設がキレイになったり、増えて、住みやすいさぬき市になってほしいです。
- ・車がないと生活できないため、高齢者が多くなる中、Ma a S（Mobility as a Service「サービスとしての移動」）への取組加速は課題だと思います。琴電長尾駅よりさらに東へ駅を作る、コミュニティバス以外の手軽な移動手段の確保することが必要だと感じます。
- ・難しいと思いますが、琴電を長尾以降に引いていないことがさぬき市にとって、とてもマイナスだと思います。バスは高くてもなかなか気軽に乗れないので（コミュニティバスを除く）、お年寄りの公共交通機関をどうにかしないと。子どもが小さいときは環境も良く、過ごしやすいですが、高校生になったら住むメリットがないように感じます。何かさぬき市にいてよかった！と思えることがない限り、どんどん人口が減ると思います。みろく自然公園をもう少しうまく活用してほしい。自然を保ちつつ、良い公園にしていってほしいです。

- ・コロナで外出できないので、せめて子ども達には小さな公園へと思うが、地域の小さな公園はネット検索やナビで表示されないのでは、わかるようにしてほしい。合わせて遊具の整備をお願いしたいです。滑り台一つあれば十分なので、老朽化し撤去されたままの公園を増やすのはやめてほしい。活用できない。また広いグラウンドがあれば、小学生以上の子供達も球技等で遊べると思う（三木町にありますね）。
- ・バス（コミュニティも）、電車すべて問題外！道路が悪すぎる（さぬき大川支所）。ATMも土日休みで全く意味がない！志度、長尾ばかり開け、大川町は陸の孤島。
- ・空き地を利用した町づくり。
- ・大川地区は電車、JRがなく、最寄りの駅まで車か自転車などで行かなくてはならないので、とても不便だと思います（高校進学などリスクしかない…。）。子育て、移住に関しても、隣の三木町が全て先進的で、「長尾に住むなら三木の方が…」と、三木町に住所を移した友人を何組も見ました。これから、徳島文理大も高松に移転するし、若い力が…活気が減っていくのがとても不安です。
- ・テレビやWi-Fiなどがつながらず、生活が苦しくなる。自然はいいけど道が暗い。
- ・寒川町一点集中の傾向にある気がするので、それぞれに分散してほしい（病院・役場・銀行・スーパー）。
- ・市全体として考えるのも重要ですが、今後、海岸線の11号線よりも県道10号バイパスを利用した整備、人の流れを呼び込むのも大事だと思います。
- ・もうそろそろ、志度中心の町づくりはやめていただきたいと思います。
- ・学校、病院、老人ホーム兼用公共施設。
- ・公園がない。散歩したくなるような、まちづくりを。
- ・電車の時間とコミュニティバスの時間が合うよう、もっと整備すべきです。
- ・交通が不便なので改善してほしい。
- ・子育て世代が住みたいと思える公園などの環境整備を行ってほしい。
- ・まず市全体がほとんど“老人ホーム”みたいなもので、外観も代わり映えしない。施設も中高年～老人メインのものか、何十年も前の若者のための古い施設ばかりで、活発な都市と比べて時が止まっているよう。
- ・都市部で生活しなくても、不自由のない生活が出来る環境。
- ・子どもが遊べる遊具がある公園を作してほしい。
- ・徳島文理大学のキャンパスは、市民に使ってもらえる場所にしてください。いろいろ活用できるはずですよ。
- ・志度音楽ホール下のランパル広場の整備、美化に力を入れてください。週一度、通りますが、さえないです。みずぼらしくなっていますよ。
- ・災害時にも役立つ市営住宅を増築してほしい。誰もが、住める市営住宅を増築してほしい。
- ・雨、風、暑さをしのげるバス停。座れる場所。
- ・コミュニティバスの充実。
- ・ケーブルテレビで、高校野球がライブで見られるようにしてください（丸亀球場分）。さぬき市だけ見られません。

- ・寒川地区には、バスの交通網があまりなく、私の住んでいる家からバス停がかなり遠くて不便です。琴電の路線もないので、高松へも非常に行きにくいです。また人口減少により、小学校が合併で遠くなってしまったので、将来のことが今でも不安です。
- ・さぬき市が消滅しないためにも、今住んでいる住民が生活しやすくなるような街づくりを目指すべきである。公共交通機関や道路の拡充、商業施設の誘致を進めてほしい。
- ・公園が少ない、遊ばせる場所が少ない。みろく公園などがあるが、遊具が古くて遊ばせにくい。遊具がたくさんある公園が欲しい。
- ・将来、車に乗れなくなった時、移動手段がなさすぎる。バスの増便は難しいと思いますので、低料金を利用できるタクシー等があれば助かります。
- ・道路の幅を広げて行ってほしい。駐車場も同様。
- ・車がなくても生活できる、コンパクトな町づくり。町がコンパクトになれば、災害の時の支援も素早く対応できる。現状、合併して広くなったさぬき市すべてを便利で安全な地域にしていくのは困難。
- ・休耕田や空き家が目立つようになってきた。世話をする人も高齢になり草が生えっぱなしになっていたり、瓦が落ちそうな家もある。市の方で借り上げたりして管理できないでしょうか？
- ・子ども達がオンラインゲームをすることが多くなっていますが、条例でゲーム時間に制限を決めるより、小さな子どもから中・高生までが外で遊んだり、体を動かすことのできる公園や広場を整備する方がゲーム時間を減らすのに有効だと思う。老朽化した遊具を修理せずに撤去し、その後新しい遊具はメンテナンスができないという理由で設置されないということが多く、遊べるところがまずない。各年代の人達が一緒に集える場の提供をお願いしたい。
- ・いつか車の運転が出来なくなった時、私が住んでいるところは、かなり不便になるので、交通手段の整備をしてほしい。
- ・空き家対策。廃校の再利用。
- ・さぬき市は車で走っていると、空き家、荒れた田畑などが目立つ。せっかくの観光地や公園もイマイチで面白くない。孫が県外から来てもおすすめの場所がない。道路整備も何度も掘り返したりして、他市に比べて景観が悪い。
- ・神前小学校の跡地を早く有効利用してほしいと思います。
- ・さぬき市、特に寒川町は住み良い町だと思います。災害が少ないのが一番だと感じます。自然も美しいし。ただ車がないと大変なため、コミュニティタクシー（市が補助して低料金を利用できる）が、あるといいですね。考えてみてください。
- ・健康で文化的な生活が実感できる町にしてほしい。
- ・交通機関の見直し（例：琴電志度線、長尾線を連結し、東讃環状線の運行、第三セクター運営等）。
- ・ふるさと納税が多く集まるような、魅力的な町づくりを望みます。
- ・デジタル化をもっと推進してください！
- ・コミュニティバスの便数を増やしてほしい。
- ・学生やシニアの意見を取り入れて、コミュニティバスは、マイクロバスなど小型車両で細かな所までいけるとよいと思う。

- ・5歳の子どもを育てていますが、さぬき市には、子どもの遊び場が少ないと思います。高松市にある子どもの国や、まんのう町にあるまんのう公園までよく行っています。さぬき市にもこのような大きな公園ができればよいのになあと、ずっと思っています。大きな公園ができなくても、小さな公園でもよいので近場にあると嬉しいです。三木町には白山文化センターや農村運動広場、サンサン館みきの近くに小さめの公園があって、こちらにもよく行っています。子どもが安心して遊べる公園、ぜひ作ってください。または休日の園庭解放などしてもらえないでしょうか？ぜひ検討を！！よろしくをお願いします。
- ・グラウンド等の使用料が高い。公園が少ない。
- ・高齢者から子どもまで住みよい環境。
- ・高齢化社会の中で、できるだけIT技術を使って、市民が手軽にかつ、安全・安心して快適に暮らせる町づくりをお願いしたい。
- ・光ファイバーやインターネットの充実。
- ・住宅及びマンション等住むところを密集させ、大きな商業施設を誘致し、拠点間の移動のみの公共交通機関を充実させる。現状は様々なところに人が住んでいて、商業施設、病院に行くことが非効率的です。たとえば市民病院を中心に、住むのに必要な施設や商業施設、老人福祉施設、学校、マンション、住宅を集結し、1つの町を形成。町の周りで工場を誘致したり、農業の会社（個人で農業経営するより会社にして分業する）を運営する。とにかく、便利なモデルタウンを形成し、人を集めることが急務だと思います。
- ・近頃、住宅も増え、人口増加もあってよいと思いますが、安い金額で隣との距離が近い住宅もできたので、以前なかったような盗難がありました。建売住宅も、価格によっては隣のトラブルも増えるので、さぬき市は住宅地を増やすのであれば、近隣トラブルを少なくするべきだと思います。
- ・長尾地区に住む者として、合併後、長尾地区がどんどん廃れていっていると感じている。是非とも長尾地区の活性化に取り組んでいただきたい。合併して良かったという声は、ほとんど聞こえてこない。よろしく願いいたします。
- ・心身共の健康、地球の健康のために、「野焼き禁止」を徹底することが大前提です。今のままだと「さぬき市に住まないほうがいい」をどんどん発信したいくらいです。イライラせず、窓を開けられる生活がしたいです。
- ・公共のものの充実。交通手段の改善。
- ・高齢者支援として、交通が不便な地域への対策。
- ・散歩中によくコミュニティバスを見かけますが、お客様が一人も乗っていない時が多いように思います。もっと改善すべきことだと思います。
- ・長尾は電車、自動車も通っているのに、役場・病院・銀行などが段々なくなっています。高齢になるにつれて、住みにくい町になっていくのがつらいです。長尾をもう少し良くしてください。

7 子育て支援について

- ・人口が減っているのは安心して子どもを産み、育てることが難しくなったからだと思っています。昔は大家族が当たり前だったため、家族の支援で子育てが可能でした。今の主流は父母共働きが当たり前で、休む暇がありません。給料も平均収入が下がったにも関わらず、物の値段や利用料は上がり続けていますから、より収入の高い都会や他県に移り住むのは自然だと思います。個人でできることは、将来を見据えてインターネットを活用した副収入を得る方法を確立すること、安定した収入を得ることです。さぬき市民全員が満足できるまちづくりをするのであれば、生産率を上げ、育児しやすい環境をつくりつつ、子どもが外で安全にどの地域でも遊べる公園（歩いて行けて尚且つ地域の目が届く場所）を増やし、子育て世代が働くこととプライベートを両立できる地域にしていくことだと思っています。子どもがすくすく育つ環境であれば、今後必要なさまざまな人手不足の解消（医療福祉、農林水産業など）と市の財産を築けるはずで。
- ・子育て世代には収入に関係なく、支援してほしい。母子給付などは良いと思う。これからのさぬき市を背負う子どもを育てているのに、子ども手当や医療費など、もっと手当を充実させてほしいです。子育てが終わったら、のんびりさぬき市で暮らしていきたいと思える町づくりをお願いします。
- ・さぬき市の住民が増え、税収が増え、医療や子育てが充実することを願います。特に私は今子育ての最中で、収入があまり見込めないので、医療費や支援金などが充実していたら、安心して子育てができると思います。
- ・以前に意見をお伝えした、小学生の医療無料化はとても助かっています。改善ありがとうございました。ただ、数年前に志度の子どもクリニックがなくなり、知り合いは皆、牟礼の子どもクリニックまで行っている状態です。こども園付近にも、子ども専用のクリニックがあればいいなと思います。
- ・県内他市町と比べて、少子高齢化が顕著に進んでいます。高齢者への施策と同じ程度、子育て支援に「力」を入れてほしい。まずは若者が地元（県内）に勤め、結婚、生活できる環境、支援を図っていただき、少子化の歯止めをお願いしたい。
- ・経済面や保育（妊娠・出産・育児）の面でも、お力添えをいただけるようお願いしたい（出産に伴う男親の休暇や男性の育児休暇等）。
- ・さぬき市は、東かがわ市に比べて子育て支援が少ないと思う。
- ・小学生・中学生・高校生の子育て中です。子ども5人が夏休みに入り、食費などかさみ、大変でした。夏休みとか長期の休みなど、18歳まで商品券など出してほしい。
- ・将来を見据えたまちづくりは、医療と教育をメインとして「子育てしやすいこと」が一番だと思う。仕事は車移動やテレワークで何とかなるが、子どもが育てにくいと住みたいと思えない。家庭を築き、子どもを産もうという人は、学校がない地域にはまず住もうと考えない。そして体験談ですが、さぬき市民病院がお産できなくなった時にちょうど妊娠し、切迫傾向だったので家から産院が遠いところばかりでかなり不安だった。コロナだからこそ、地方地域の魅力や活用にも目を向けられています。子育てしやすい、ひいては子どもたちがさぬき市を愛せる、そんなまちづくりをお願いします。

- ・子どもが小学生の間、19：00 頃まで（土・日・祝日含む。）と、病気の時対応してもらえる機関がほしい。有休を全て消化して欠勤になると、何をしているのか分からなくなる。
- ・子どもが大きくなるほどお金がかかる。高校、大学の子どもがいる世帯への援助も収入に関係なくしてほしい。県外の大学生への支援をしてほしい。
- ・児童館の職員のレベルが低すぎる。荒れ放題。三木町を視察してほしい。
- ・子どもを育てやすい、と思われる町づくり。
- ・子育てをするにあたり、お金がたくさん必要となるので、児童手当を増やすなど、もう少し支援をたくさんしてほしい。
- ・保育園の充実。
- ・高齢者福祉にばかりお金をかけないで、将来を担う子ども達、若者支援にお金と労力を使ってほしい。
- ・出産時のお祝いのお金などがあると、産む人も増えると思うが、ないので産もうと思わない。
- ・寒川にある適応指導教室（FINE）のような居場所を各学校に一つ教室を作ってほしい。ここからは距離があるので、寒川まで通うのがなかなか難しい。学校へ行くことは、子ども達の心に不安やストレスが大きいです。でも、友だちが欲しくない訳ではありません。自分を理解してくれる、同じような立場の子がいるというのは、とても心の支えになっています。学校で、少人数で過ごすことから始めていけたら良いなあと思います。FINE専用バスなども、有り難いと思います。
- ・子育てには非常に不満があり、子どもをもう1人とは考えづらい。
- ・子どものいじめ問題に行政の力を！子どもの虐待問題に行政の力を！ハンデのある子どもが笑顔で過ごせるために行政の力を！
- ・子育て支援の充実。子ども達がいる家庭への経済的支援。
- ・公立幼稚園、こども園の子ども数が減少傾向にあり、存続が危ぶまれる園もある。特に幼稚園は教育時間も短く、近代の保護者のニーズに合っていないところもある。しかし、きちんと採用試験を受け、研修を受け、現場で働く職員が公立幼稚園に入る。保護者からすると皆な同じ先生でも、やはり資質の面では、かなり向上していると思うので、幼稚園を選ぶ保護者が増えるように体制を整えていくべきではないか。幼稚園教育の大切さは保護者には伝わりづらいが、少しでも他より公立幼稚園がいいと思えるような取組等をしてほしい。保育所の無償化は個人的には大反対です。
- ・子どもは未来です。子ども達のために財を使い、子どもを増やす。そんなさぬき市になってほしいです。
- ・コロナに気をつけることを強く考えると、行事やスポ少活動など子どもたちの活動や経験をあきらめなければならなくなったので、とても悲しんでいる。仕方ないといっている子どもたちを見ると、精一杯楽しめ、その時にしかできない経験をできる限りさせてやりたい。孤立している子や家族もかなりいると感じている。こんな時だからこそ、公園や集まれる（孤立しない）場所がほしい。必要ではないかと思う。
- ・出産しても、さぬき市は何もしてくれない。タオルをくれるだけ。出産はお金がかかる。助成金の42万円があっても、15万円は自分で払わないとダメになるのに。タオルだけって…。だから人口は減るって…。

- ・高松市や他の市のように、第2子の保育料を無料にしてほしい。働いても保育料によっては生活が苦しいままなので、意味がない。
- ・天候が悪い時（雨天時など）に遊ばせるような施設があれば、子育て世代も助かると思う。3世代が一緒に利用できるような施設を作ってもらいたい。
- ・少子化が進んでいる中、働く女性も多いので「子育てをしながら働く女性」を支援してほしい。第2子以降の保育料をもう少し安くする等してほしいです。
- ・子どもが増えないと人口は増えない。子どもたちがもっと楽しめる場所を作るべき。三木町まで行かないと、遊ばす公園もない。東かがわ市に行かないと大きな公園もない。学校や幼稚園の校庭や園庭も自由に使えない。近所の道で遊ぶと、「あぶない」と怒られる。子ども達はどこで自由に遊ぶのですか？こんな広場や公園のない所はないと思う。言い続けても何も変わらないアンケート、やめてほしい。
- ・子どもを通わせている親としては、保育園、幼稚園の質の低さを嘆いています。高松に戻ろうかと思っても。いとこの子（現14歳）が幼稚園に通っていた10年位前は、こんなことなかったと言っています。子どもを大事にしてくれているという温かみを感じられない幼稚園は、安心できない。意見を言う親は無視されるし、えこひいきがすごい。嫌われた親の子はかわいそうなもの。集団退園でもしようかと思うレベル。抜き打ちで見に行ったらどうですか？仲の悪いところに預けるのが親は不安です。子どもも怖いと言うし。教育長、委員会、園長の指導力のなさが浮き彫りになっています。職員を変えて。良い人材はいないのか？
- ・共働きの夫婦、核家族化が進む中、小学5・6年生の子どもが放課後に行く場所がないのは困る。子どもの居場所を作してほしいです。特に長期休業の時、5・6年生にも友達と遊んだり、学習する場所が必要だと思います。

8 高齢者・障害者福祉について

- ・人口減少と高齢化に歯止めがきかない今、高齢者や障害のある人も安心、安全な暮らしができる町づくりを推進してほしい。それにより、若者や女性が自立して、働きやすい環境づくりが実現すると思います。
- ・高齢者が車に乗らずとも、生活しやすいさぬき市にしてほしいです。
- ・若い人の呼び込みよりは、増える高齢者に対する政策が先だと思う。
- ・自然は豊かだが、とにかく家の周りは老人ばかり。車がなければ何もできないので、90歳近い老人が車を運転せざるを得ない。ルール無視、危なくて仕方ない。運転免許を親が返却した時、経済的にタクシーは無理。とにかく老人が住みにくい市・町と思う。
- ・さぬき市に就労支援A型作業所を作してほしい。
- ・将来、介護生活になった時、少ない年金からでも十分な介護が受けられるような、安心した、誰にでも平等な時代になってほしい。
- ・“新型コロナ”が早くおさまってくれるとよいのですが、若い人がいなくなり、お年寄りや障害のある人がいるので、“福祉”が充実していける市になってほしいです。“障害”のある人に分かりやすい本や物があったらいいなと思います。
- ・老老介護に対する支援。

- ・老人の一人暮らしでも困ったことがないように、援助・訪問してもらえ、福祉の充実したまちづくりをしてほしい。
- ・高齢者が免許証を返納できるように、交通の便を図ってほしい。コミュニティバスの利用は限られた人達だけで、バス停までが遠く、買物、病院にタクシーを利用している状況です。80～90歳になっても免許証を返納できず、事故多発となっています。赤字だらけのバスを廃止して、タクシー券を何枚か渡すとかいろいろと考えてほしい。年寄りが住み良い町になれば、自然と若者のUターンもあるかと思えます。
- ・デジタル化社会についていけない、高齢者のための施策がほしい。希望は、公文書の意味が分からない時等、高齢者の相談を積極的に受け入れてくれる部署の開設。デジタル化に向けての講習や技術を教えてほしい。
- ・高齢者が多くなり、核家族が増えています。民生委員とは名ばかりで、対応できていません。各家の見守り、声かけ等の仕組みを推進してほしい。買物や通院のための移動手段として、タクシー利用など考えてみてはどうでしょうか？
- ・大川町の住民ですが、交通の便が悪く、コミュニティバスも通らず、又定期バスも通っていない。スーパーも、病院に行くにも大変です。免許証は早く返したいですが、車がなかったら生活に困ります。その上私は一人暮らしなので、不安な毎日を送っています。娘が1人いますが、県外なのでコロナの事もあり帰れません。私のような独り暮らしは、夜になると体の調子が悪くなるとうとうどうしようかと、毎日心配です。私は80歳です。
- ・介護施設の充実。
- ・定年退職された方が、もっと生き生きとさぬき市の老人や子どもたちのために力になれる、働く場所があればいいと思う。
- ・高齢者が病気や要介護者になっても、住み慣れた自宅で安心して生活できるように福祉サービスの充実をお願いします。
- ・高齢者がいる家庭への経済的支援。
- ・問 39 の 13、14 のような最新技術の導入等、先進的な取組も最新の近代化には必要なことと思いますが、それに適応しにくい高齢者や障害者等の生活が現状もより良いものになるように、ハードとソフトで両面で推進していただけたらよいと思います。老若男女が互いのことを思いやりながら、平和に穏やかに過ごせる町づくりをよろしく願いいたします。
- ・現在、さぬき市内の障害者就労支援施設でみられる家庭内虐待の放置や、会計年度任用職員の産休・育休が無給であるという現状をみると、さぬき市の福祉に対しては不信感があります。
- ・障害者にも、やさしい町づくりを。
- ・高齢者に優しく、収入につながり、生き甲斐がもてるような事業を考えてほしい。独居老人や認知症の人が増加しており、自分らしく生きることが難しくなったり、病気になった後の受け入れ先がない状況がある。何とか対策を考えてほしい。
- ・介護施設が多く、そのため介護保険料が高い。市は介護予防の充実を推進する必要がある。
- ・私は50代の一人身の男性で、障害を持っています。両親他界後、一人で暮らさないとならぬです。一人の障害者がさぬき市で職を求め、生活ができるようになればよいです。さぬき市の職場で働いていましたが、強制的にやめさせられました。どこにも相談できず、困った。もっと住みやすく、働きやすくしてほしい。

- ・さぬき市は障害者差別が一番ひどいですね！恥ずかしいとか、●●（学校名）の子は、「あいつあほか」とからかっていました。老人達も、障害者を見てバカにし、笑っていました。さぬき市役所の人もみんなそう思っていますか？市役所の方は、どう思っていますか？最後に障害者を忘れないでください。障害者だって、あなた方と同じ赤い血が流れている人間ってことを！人の気持ちはあなたより分かっていますよ！

9 健康づくり・医療について

- ・医療機関について、早急に充実（今以上に）していただかないと老後もかなり不安です。
- ・健康診断など申し込みやすさ。種類。
- ・夜間でも病院が診てくれることを希望します。
- ・さぬき市には、さぬき市民病院にしか産婦人科がないのが不安です。1 つぐらい産婦人科の病院があればいいのになと思いました。
- ・緊急医療体制が最低である。親類や近所のことで、2年間で4回救急車を呼んだが、受け入れる病院がなかった。どれも救急車が1時間弱待機する状況。市民病院は充実した体制が取れていない。結局4件とも、さぬき市以外の病院が受け入れてくれた。緊急で事故、病気になれば死ぬということです。安心しては暮らせない。
- ・2017年12月のさぬき市心の健康づくり事業で、小柳晴生氏の講演会が開かれましたが、とても良い内容でした。またぜひこのような企画があればと思います。
- ・7年前に引っ越してきましたが、住みやすく落ち着く町で気に入り、結婚してもさぬき市に住むことにしました。幼稚園や学校も近く、公共交通機関も充実しており、子どもができて、安心だなと思っています。ただ産科のクリニックがなく、残念だと思っています。今後、仕事をしながらでも通える、お産や不妊治療ができるクリニックがさぬき市にできたら嬉しいです。
- ・公営の体育施設がないのは、非常に残念でならない。音楽ホールという素晴らしい文化芸術施設のみで、文化的施設に偏っている。市立体育館や公園など、屋内外の中心的運動活動の場が必要です。交流の場やスポーツを通して、元気な市民の町にもなってくると思います。イベント誘致につながるなど、確実に人は集まってきます。特に体育館は絶対欲しい施設です。財源をそのような将来につなげるよう、使い道をこちらに回してほしい。健康寿命、確実に上りますよ。行政も市民も笑顔になれる。市をアピールする施設にできますよ。
- ・もう少し小児科を増やしてほしいです。
- ・小児科をつくってほしい。
- ・医療専従者の方が、もっとゆとりを持って働ける町づくりを望みます。
- ・医療従事者の人材確保。
- ・小児科が少ない。
- ・さぬき市民病院の救急搬送拒否の件数や産婦人科の現状も、大きな不安要素です。将来に向けてというのであれば、今露呈している問題を確実に解決していくことが1番大切かと存じます。役場のしゃくし定規な対応や、形だけのアンケートでは何も変わらないと思います。
- ・市民病院の職員も公務員であることの自覚を持ち、資質向上・接遇向上してほしい。

- ・さぬき市民病院を根本的によりよくしてください。救急も断られました。うちの子は、救急車から電話をかけているのに、「様子を見て、次の日も痛かったら来てください」と、先生に言われました（コロナ前です）。患者を診たくない医者はやめるべきです。建物の見た目よりも、内部をよくしてください。市民病院に掛かりたくないという声を周りからたくさん聞きます。市民に愛される、患者を第一に考えてくれる病院にしてください。
- ・近年では健康な食生活や暮らしに重点が置かれ、誰もが健康的な志向になってきていると言える。そのことから、健康的な生活が実現できる「健康サロン」をさぬき市に創ってみてはどうだろうか。さぬき市にはまだ沢山の資源、自然があるため、その利点を生かした健康サロンにする。例えば近隣の山で純度の高い安全な水を採ったり、農薬を使っていない有機野菜や種を得たりする。それらを含め、地域で育てた魚、肉等を用いてビュッフェを開き、体を芯から整えるケアができる場を設ける。健康な地球を目指して、必要なものと必要でないものを見直すべきだと考える。
- ・さぬき市の救急が機能していないのは、ダメである。医療が衰退すると、街が良くならない。
- ・市民病院で行う年1回の健康診断では血液検査をしてくれないので、市で統一して血液検査をするようにしてほしい。高松で仕事をしていた時はしっかり血液検査をしていたので安心度が違う。毎回、病気があっても見つからないのではと心配になります。もし職場によって違うのであれば、市内で統一してほしいです。
- ・健康診断について、年齢制限はないようですが、年齢を制限しその財源を子育てとかの支援にしていただけたらと思います。健康面では各人が食生活などに留意し、「健康は自分が作る」ことを心したいと思います。
- ・さぬき市民病院のことですが、東讃にある数少ない総合病院なのに、医師が不在という理由で患者を診てくれないという話を周りからよく聞きます。平日なのに不在はおかしいですし、皆さんは同じ理由を言って断られたと言っています。大きい病院がこういう対応で、万が一何かあった時でも診てくれないのでは、さぬき市には安心して住めないと思います。
- ・テニスや野球はナイター利用ができます。サッカーもナイターで気軽に利用できるようになればいいなあと思います。
- ・市民病院が本来の役割を果たしてほしい。
- ・さぬき市民病院の利用価値を高めるための努力。人材育成が必要。
- ・健康づくりのためスポーツの推進、医療の充実。毎朝6時半市役所周辺に集まり、ラジオ体操をしてはどうですか？マイクで少々遠くまで届くように、大勢の参加があれば盛り上がりますね。18時、時報で流れる夕焼け小焼けの音楽のように。

10 学校教育等について

- ・さぬき市立の小・中学校の夏休み期間が疑問である。香川県で長期休みを統一しないと、市民の児童・生徒らが劣等感を抱くことであろう。
- ・現在進行しているさぬき市3高等学校の統合について。商業・農業・土木・園芸・家政・普通科の各科が一つの高校にそろえることになる絶好の機会であるとおもう。近年重要性が唱えられているデジタル技術による農業・技術・経営等の合理化を推進できるような、総合的なデジタル人材の育成を目指す実験的なカリキュラムの整備を県に要請してはどうか。
- ・高校、中学校の学校の統廃合が気になります。徒歩で行けるところを、バスや自転車でいかなければならない場合の経済的な負担や、通学にかかる時間などが増えることをいろいろ検討した上で決めてほしいです。
- ・小・中学校の教育に関しては、とても満足しています。
- ・教育環境の充実、差別化をしてください。統廃合による巨大な学校だけでは選択肢や多様性が奪われてしまい、市の魅力も喪失し、人口流失は避けられません。ですが、給食のオーガニック化や、小規模で教育方針に特徴のある学校（自由な学校、子供の自主性を伸ばす）があるだけで、全国から移住希望者が注目します（例とさ自由学校、きのくに子どもの村学園、自由の森学園他）。子どものために移住する家族は多いです。その点、さぬき市は教育環境に全く魅力がないので、子どもが減るのは当然です。将来のためにやってください。投資すべきは教育現場です。
- ・市教委のコロナ対応がひどすぎる。高松市のように柔軟にするべきでは。
- ・子どもの自主性を育てるためには、公の前向きで賢明な「公助」が必要である。
- ・近い将来、子ども達の小・中・高の修学旅行先が海外になることを望む。
- ・学校の統合で、良いことはありませんでした。通学が遠くなったので、さぬき市に帰ることをやめた人がいました。少人数学級で、通学可能な学校でいてください。子育ては大変です。
- ・これまでの10年とは全く異なる時代展開になると思います。これまで以上に技術的には便利な生活が待っているような気がします。反面、技術が発達すればするほど、その技術を使う人間の質が求められます。これからの課題は「教育」が大切だと思います。
- ・学校教育が充実した町づくりをお願いしたいです。
- ・前に住んでいた町より、さぬき市で住む方が長くなってきました。子どものころに、さぬき市の小学校へ通っていましたが、参考書や国語辞典を自分で購入しないといけないことにビックリしました。前に通っていた小学校では、授業の時に生徒分用意してあり、貸してくれたのに。うちは家庭的に厳しかったので、新しく購入はせずに、父が使っていた古い辞典を使った思い出があります。もっとサポートしてくれる企業や団体があれば、寄付などで購入できていたのになあとか、未だに思っています。今、教育を受けている子ども達が、窮屈な思いや辛い思いなどがないように、教材の確保やサービスの充実ができるように願っています！
- ・教育現場でのICT化や、それに対応できる職員の配置・教育に関しても、迅速に進めていただきたいと思います。田舎だから教育が行き届かないでは、人口が増えるはずありません。悪い点をしっかり受け止め、確実に改善していただくことを望みます。

- ・子どもが本来の能力を発揮できるような、教育方法を実践して行ってほしい。型にはまった、他と同じような授業でなく、時には有名な人を講師に呼んで、普段経験できないことを経験させる、実際に体験させる等。子どもにスポーツ能力があっても、教え方によっては伸ばしてあげることができていないように思う。うまく能力UPできる人材育成が必要。
- ・高校と企業のシームレスな関係性。就職するための高校（目標の見つけられない学生に進路を示す）。
- ・さぬき市が発展していくためには、若い世代への人材教育がとても大切だと思います。企業の発展においても、人格形成が大切。
- ・神前小学校の誘致。
- ・石田高校、津田高校、志度高校の統廃合に反対。思い出のある母校を残してほしい。
- ・子どもの教育はお金がかかる。一貫して質の高い教育ができるような仕組みを考えてほしい。さぬき市には魅力的な保育園も幼稚園もない。高松まで行くのも大変。高校でしか高い教育が受けられないのに…と、思ってしまう。香川の中でも、地域の差別をすごく感じる。あの町で子育てしてみたいと思う町を作らなければ、子育て世代は増えず、税金は増えない。
- ・学校に関して、コロナ感染拡大防止については慎重に対応していると感じています。今後も対策よろしくをお願いします。
- ・今、最も気になっているのは、高校の統廃合である。東讃はただでさえ、高校が少ないので、これ以上は減らしたくない。
- ・子どもの教育の向上。

11 環境保全について

- ・海水浴が禁止の今年も、津田の松原付近の海岸前の違法駐車、禁止されている水上バイク、バーベキュー、犬の糞を放置して散歩することに対して困っています。子どもが松ぼっくりと間違えて、糞を触りそうになったことも何度かあります。静かに快適に散歩できるように、見回りや対策をお願いできないでしょうか。
- ・産業の発展には取り組んでこられたと思いますが、その結果はどうでしょうか？さぬき市同等の市でもそう容易いことではないと思います。なので、自然を大切にしていきたいと思います。
- ・津田川の流域の整備（遊歩道など）。
- ・鶴羽の埋め立て地の草刈りを年に4回くらいされてはどうでしょうか。又、木の剪定もしないと見苦しくなっています（せっかくの美しい自然の景観が台無しです）。市民の方も景色を楽しみながら散歩をしているので、よろしくをお願いします。自然破壊、環境汚染の観点から、ごみ箱設置は不要だと思います。自分のごみは自分で持ち帰るのが当たり前です。毎日、人知れず清掃をしている人がいます。「ポイ捨て」「すべてのごみ置き捨て」を厳しく取り締まってください。それとバーベキュー禁止と書かれているにも関わらず、大々的にバーベキューをしている人を数々見ました。大事に松を育ててきた先人たちに申し訳ないです。厳しく取り締まってください。※津田の松原で新たに分別ごみ箱を設置しているのを見ました。乱筆になり、すみません。

- ・さぬき市には海があり、山があり、自然環境に恵まれています。この環境を後の世代まで大切に残して行ってほしいです。
- ・ごみの分別は小さい頃から習慣にする。プラスチックと燃えるごみは、分別した方が良いと思う。
- ・山を削って太陽光発電機を多く設置しているが、あれが山崩れや土石流の原因ではないでしょうか？反対です！登山が趣味なので、山々の登山口登山道を整備してほしい。
- ・4月からプラスチックごみの分別収集がなくなりましたが、循環社会の後退のように感じ、危惧しています。志度クリーンセンターでの汚泥肥料配布を時々利用していますが、良い企画だと思います。
- ・環境面では、ごみのポイ捨てが多くなってきているので改善してほしい。
- ・道がごみを捨てられて、泣いています。コンビニエンスストアで買った食べた後のごみをポイ捨てする学生が多くいます。歩きながら何か食べ、食べ終わると捨てて、道にごみが多くて困っています。道にごみ箱を設置してもらえるとか…。考えてもらいたいです。きれいな道路にしたいです（学生さんが、ごみを捨てなければよいのですが）。
- ・開発された大都会の町には、なってほしくない。田園風景や海・山を含めた田舎町のイメージです。
- ・害虫、害鳥（特にカラス）の駆除。
- ・現・寒川小学校になっている山の南斜面は、大きな木をすべて伐採したあと、放置林になっているので、さびしい。ここは76年以上前、昭和1桁世代の人達が勤労奉仕で開拓して、天王中学校を作ったりしたのではありませんか。保水性のある広葉樹（山桜、コナラ、クヌギ、カシ、モミジ）の森林になってほしい。春は花見、秋は紅葉がたのしめる。それと、地蔵川沿いの放置林も大きな木（クヌギ）だけ残して、地蔵川沿いの放置林も、大きな木だけ残してほしい。
- ・雑草の無い川にしてほしい。
- ・害獣駆除のアンケート調査に協力しているが、もっと力を入れて取り組んでほしいと思います。出没しているサルやイノシシが最近増えてきていると感じる。道路や雑木林の整備ももっと、力を入れてほしい。
- ・ごみ分別に関して、持続可能な社会を考えるのであれば、もう少し細やかにしてほしいです。徳島県上勝町は「ゼロ・ウェイストタウン」を掲げ、先行して実践している素敵な例だなと思っています。
- ・自然の環境を守り、住みやすく、市民が誇れる町づくりをお願いしたい。
- ・「おかえりモネ」を見ていて、海・山・空は、密接につながっているんだと思いました。
- ・私は格闘家なので、よくランニングやトレーニングを外に出て行っていますが、地元さぬき市はペットボトル、ビニール、弁当箱（スーパー等のトレイ）がそこら中にポイ捨てされています。せっかくの美しい自然に囲まれた素晴らしいふる里なのに、悲しくなります。自分が子どもの頃は夏休みにボランティア活動をよく行って、それなりに美しい町が保たれていました。もっと美しい町を守るため、積極的に動くべきです。もし本当に動いてくださるなら、私も全力で協力させていただきます。
- ・山林荒廃への対応。

- ・下水道事業に力を注いでいるが、既に老朽化した土管も多い。取り換えも進めるべきだ。大山市長は頑張っていると思うが、取り巻きに問題があるのだろうか？
- ・山林を持っていますが、イノシシ、サルが多いので、何も作ることができない。何かいい方法はないですか？

12 市民協働・市民参画のまちづくりについて

- ・車で仕事に向かう際、よく地域のみまもり隊の方を見かけます。子ども達が安全に登下校できるよう見守ってくださっていて、心強く、感謝しています。
- ・理想だけでは成立しないと思うため、様々な年代で企画提案やディスカッションを重ね、よりよい町づくりをしていきたいです。そのような機会があれば是非参加したいです。
- ・観光などがなくとも、お祭りや地域交流などで子ども時代に地元愛が育てば、大人になっても離れたくないと考えられると思う。
- ・安心、安全、みんなが楽しくが良い。このような活動があれば、ぜひ協力したいと思うだけで、どうしたらよいのか分からず、行政とのかかわりもないので何もできないでいる。皆がすぐ見つけられるような発信方法で情報発信してほしい。
- ・昔みたいに自治会でお祭りなどイベントができれば、近所との仲も近づくのではないかと思います。高齢化の中、少しでも集まることができれば、嬉しいです。
- ・人口減少、若い人は便利な町へ行き、年よりが残っています。自治会で老人の食事会の役をしていますが、私も体を壊し、次の人をお願いしても協力してくれません。自治会の中で助けあうシステムを考えてください。
- ・まちづくりワークショップの開催（大学生、地域の住民、小中学生も参加してもらって）。小中学生も巻き込んだ町づくり。
- ・市民が世代間で自由に交流しあえる場所やイベント活動を企画してほしい。
- ・行政側は、一生懸命取り組んでくださっていると思います。ただ、住民側で向き合っている方が少ないと思います。私もその1人かもしれません。反省しています。行政側は、住民に振り向いてもらえるような広報活動を頑張ってもらえたらいいと思います。何やっているかよく分からないので、もっと堂々と業務のアピールをしたらいいと思います。住民が減少傾向にあるなか、住民の行政への協力も不可欠になってくると思います。「参加すると何か特典があるよ」のような、住民が行政に参加したくなるような工夫があるとよいと思います（例えば参加したら地域の商品券がいただけるとか…）。民生委員の方が自分の担当地区内で、参加してくれそうな人をスカウトしてくるとかもいいかもです（もう、していっちゃるかもしれませんね…）。
- ・市が声を上げてくださっていることに無関心でいるつもりはありません。広報とかにも目を通さず、知らないことが多いのも反省する所です。これまでよりもっと地域に目を向け、未来作りに協力したいです。
- ・今は、住みやすい町だと思います。この先も、人・町・環境・自然色んな面で続いていったらよいなと思います。行政で働いている人達も大変だと思いますが、色々な人達の意見が出され、それが良い方向へ進んで明るい未来へ、優しいまちづくりへとつながっていくことを願っています。

- ・住みやすい、住みたいと思える町づくりのアイデア。
- ・高齢者（70歳以上～）と子どもたちに特化した町づくり。外部の人から見て、さぬき市ってこんな町、我々は住みやすい、住みたいと思える町づくり。市民の目線が大事で、もっともっと住民の意見、欲望をリサーチしてほしい。すべてで満足できることは、予算的にも不可能なので、特化することを決めて、推し進めてほしい。
- ・さぬき市は“良いところだよ”と、県外の知り合いにも自慢できる町だと思っています。これからもより良くなるように、一市民として何かできることがあればしたいと思います。
- ・若い方達にもっと意見（どんな町ならずと住みたいか、遊びに来たいのか）を聞いて、町づくりをしていけばいいかなと思います。10代、20代の方達が未来を作っていくと思うので。
- ・地区ごとに人の結びつきの見直し、将来、自分が老人となった時、さぬき市民で良かったと思えるような町づくり。私は公共と市民が協力して作り上げていく必要があると思います。
- ・夢を持ち、人生を楽しめる街をめざして、地域の活動や行事を起こし、市民が楽しく交流できる場を作る。

13 行政運営・議会について

- ・長尾出張所の隔日開庁は極めて非効率である。毎日開けてもらいたい。
- ・行政に取り組んでおられる方々は日々大変なことばかりですが、市民の最初の窓口です。いつもありがとうございます。
- ・地域のペイペイ還元やコロナワクチンの集団接種、小学生にタブレットの普及などの取組が他に比べて遅いとおもう。難しいとおもうが、東かがわ市のようにスピード化していただきたい。そのため、市長など指示や決定権を持つ人をもう少し若くした方がいい。
- ・ふるさと納税に力を入れてほしい。（
- ・本庁のレイアウトが分かりにくい（特に1階）。玄関を入れば、各課がすぐにわかるように、各課の頭に番号を振ったり、案内板を置くなどしてほしい。エレベーターの扉付近にも庁舎内の案内は必要であると思う。どこに何があるか、行ってすぐには分かりにくい。
- ・志度、寒川など偏ったところに予算を使いすぎだと思う。津田地区は高速のインターが2つ、JRの駅が2つあるにも関わらず、目に見えて衰退している。支所も週3日など、行政サービスも悪い。津田地区の現状は明らかに行政の失政である。もっと津田地区のことも考えてほしい。特に大串のホテルは必要ないと思う。
- ・働いている人のため、施設の窓口の土・日開設を。
- ・東かがわ市から数年前にさぬき市に引っ越してきました。仕事は医療従事者です。財政の問題もあるかと思いますが、隣市がペイペイの還元を早くから進めているのに、さぬき市はなかなか…でした。医療従事者に対して¥30,000の助成金可他市では出ても、さぬき市は出ない。市議さんや市役所にも相談しても進まないという現実。同じ職場で同じ仕事をしているのに、東かがわ市とさぬき市という市の違いだけで、出してもらえないということが残念です。こちらに関しては、私だけでなく不満を持っている人は大勢いるかと思っています。
- ・市長や市議の年収の多さにびっくり。税金が高く、住みにくいと若者たちに有名になっているさぬき市なので、若い世代が市政に参加できるように人を育てて、市政全体が若返り、活気のある平等な街づくりをしてもらいたい。年寄りの手前勝手は排除してもらいたい。

- ・住民の声を本当に聞き、かなえる行政になってもらいたい。
- ・職員の資質が低いと思う。市役所に行っても、この人に税金を払っているのかと思うと情けなくなる。孫を迎えに行くと、この人に教育されているのかと不安になり、転園したいと思うこともある。市民の見本になるようにしてほしい。体罰をする人を雇わないでほしい。このままでは期待していない、できない。引っ越しも考えている。
- ・小さな意見も聞いてください。身内を庇う、害を受けないように助け守る、いたわり守るのは昭和だと思います。よろしくお願いします。
- ・市役所の開庁時間を 17 時 30 分までにしてほしい（仕事が終わってから行けるので）。
- ・財政再建は計画どおりにできているのですか。SA 公社等も含めて、市民に判りやすく説明してください。
- ・ふるさと納税の拡充、新商品の開発。新型コロナウイルス感染症の対応について、市独自の対策をしてほしい。
- ・行政の省力化が進んでいない。自分自身を守るため、責任を回避するために上役に報告、了解を得る無駄！省力化が進めば、もっと市民との接点が増し、市民の声が聞けるので、今後の行政に生かせるはずです。
- ・市の職員の方、もう少し市のことを勉強するべき。みんなパソコンで何をしているのかと思う。解からないことがあるから聞いても、何の答えも返ってこない。まずは市職員の勉強から。
- ・市民に寄り添い、悩みや不安などを解消できるよう、情報提供をまずは第一に行ってほしい。特に妊娠を望む新婚家庭などにコロナワクチンの優位性や影響度（妊婦への影響や副作用）をしっかりと明確に情報を提示し、コロナ感染拡大の抑止力となるようなワクチン接種を進めるべく動いていただきたい。
- ・アンケートに回答して、情報が市民に上手く伝わっていない箇所があると思いました。そのため、他の市や町のようにホームページを分かりやすくしていただきたいです。
- ・行政職員の方は、専門的な知識は十分に持たれているのですが、市のことを十分に知っている方は少ないのではないのでしょうか？自分の担当分野以外であっても、市や市民のことについて見識を広めようとする意欲を持つことが大切ではないのでしょうか？
- ・様々なサービスにおいて、デジタル化を推進してほしい。
- ・マイナンバーやインターネット等のデジタル技術を使い、行政への要望の簡略化を。
- ・寒川に統一したことで役場の職員が多くなっているが、少し人員を減らしてはどうか？ただただ机に座っているだけで、仕事をせず、コーヒーばかり飲んでいる職員もいる。税金の無駄遣いだと思う。
- ・窓口で「広報に全て載っていますから」と言われた 60 代。分からないから、直接確認に行っている。全ての人が広報のみで理解できているところ、お役所仕事。そういう点が、さぬき市の伸び悩む根っこだと思う。
- ・議員の若返り。
- ・行政は、市長始め、なにをしているのか疑問に思う。
- ・職員の努力が報われる体制での行政。一律では努力が無い。行政もサービスではないのか？

- ・議員数削減、議員定年制導入。年寄りがこれからのデジタル社会についていけるのか？議会でも「心ここにあらず」の態度の人が見受けられる。積極的に将来のさぬき市のことを考える中で、田舎の年よりに世の中のデジタル化が分かるのか？今日まで、さぬき市のために頑張ってくれたので、本当にありがたいが、これからは定年制導入で若返りをしないと、若者はもっとさぬき市を出る。日本は年寄りには力を入れているが、もっと若者（10代）に目を向けるべきではないか？さぬき市から始めて行こう！
- ・当選した議員の活動が見えない。ふるさと納税の徴収額（過去の実績を含む。）からも分かるが、市政に関わる方の努力は圧倒的に不足していると感じる。まちおこしに関しても、となりの東かがわ市は何とかしようといういろいろ試している努力の跡が見えるが、さぬき市にはそれを全く感じない。市長を筆頭に、公僕としての職務を全うしていただきたい。
- ・さぬき市の将来に無関心な人が増えている。市民よりも、市役所の職員がさぬき市のこれからの無関心なため、私たち市民のやる気を奪われている事実がある。困っていることを言っても改善されない、意見を言っても苦情と捉えられて悪者にされるから、もう何も言えない。市民の声に耳を傾ける職員を採用してほしい。
- ・国もですが、市議の定年化。
- ・さぬき市は隣の市と比べ、とても見劣りする市になったと感ずる。優秀な職員さんが多いはずだが、「お日様西々」の方が多いように思える。これはトップのリーダーシップ、ビジョンの欠如が大きく影響していると思う。いったい何を実行していきたい市か？どのような街づくりを行いたいのか？さっぱりメッセージとして伝わってこない。若手の意見を取り入れ、早く「負け組」の市から脱出していただきたい。
- ・窓口の職員のスキルが低すぎる。あらかじめ問い合わせ、言われたものを持って行っても、足りないものがあると言われる。1回で説明できないのか。謝罪もできない。送ってくる書類にもミスが多い。
- ・少ない予算の中、大きな期待・希望がない事業のスリム化を。精選をしなければ行政の皆さんの負担が増すばかり。無理せず、徐々にやっていってください。
- ・日本の総人口が確実に減少するのだから、さぬき市も今後確実に人口が減るのは覚悟しなければならないと思う。今後20年間、税収入の急激な減少を避け、少しずつ軟着陸するためにどうすべきかを行政は真摯に考え、取り組むことが大切だ。そのためには、市民の考えを謙虚に聞くことだ。今後、財源を無駄に消耗することは避けなくてはならない。軟着陸が必要な地域だからこそ、地味で原則的な行政が望まれる。まずはそこに力を尽くすこと。そのうえで、いまある地域の宝をじっくりと探し、そこに光を当てること。このアンケートがそのきっかけとなるかどうか今後の市政をみてみたい。
- ・さぬき市職員の対応が少し悪い時があるので、直してほしい。
- ・他の自治体の多くで導入されている「議会だより」のようなものを発行するなどし、議員の顔が見える、開かれた議会を行ってほしい。
- ・京都市が10年以内に財政破綻のおそれというニュースを見た。さぬき市も財政破綻しない取組をお願いします。
- ・さぬき市役所が移動するのは反対です。早く、行政手続きがコンビニでできるようにしてください。

- ・このアンケートの主旨はわかりかねますが、このアンケートの回答と、市が考えていた市政のあり方が同じなのか違うのか、違うのなら何がどう違うのかを吟味したまちづくりをお願いしたいです。たかだか2,500人へのアンケートで、回答率がどれくらいかわかりませんが、アンケートをとったら、こういう要望があったので、という理由で物事を進めないでいただきたいです。それなら、だれでもできる市政だからです。こういう困難な時代だからこそ、行政主導でまちづくりをリードしていただきたいです。
- ・さぬき市のホームページには、大変立派な「〇〇計画」が沢山(30以上も)掲示されていますが、果たして実効性はあるのでしょうか？これらは国や県からの要請による種々の施策(環境、防災、地方創生など)に対応したもので、各々PDCAサイクルによる定期的な評価などがあり、膨大な事務作業となっています(ただし、同様の文句が何度もコピーされ、使いまわされているなど、心に残るものではありません。)。行政には、多くのものを望みませんが、少なくとも本当に志のある有志は、職員が無為な事務作業に追われることなく、働くことのできる環境を期待しています。
- ・県内の他市と比較して、行政のデジタル化が進んでいない。ITを推進し、行政の効率化で全国一を目指すべき。
- ・市の財政再建に向けた取組として、職員全員が危機的状況にある現状を共有し、健全財政に向けて取り組んでほしい。市職員の平均賃金は、東京都の「世田谷区」とほぼ同額です。市役所を一企業と捉えた場合、各職員が自ら経営者感覚でみた場合、どんな人材を採用するのか、どのくらいの賃金を支払ってあげられるのか、今の自分にどれだけの給料を払えるのか等、時々考えてみてはいかがでしょうか。企業であれば倒産し、再生不可能な状況と思われる市の財政です。市長はじめ市議会、市職員、住民が共有し一丸となって取り組みましょう。与えられた予算を使い切らないと的なき考えは排除して新しい取組をお願いします(財政危機にあるような町に住みたいと思いますか?)。全国的にもそうですが、香川県下でもほとんどの市町村の「ふるさと納税」の額は、巣ごもり需要に支えられ増えています。さぬき市ではいかがでしょうか？真摯に向き合ってください。ここにも町の魅力が表れていると思います。香川県下では、オリーブに関する商品を次々と開発し、商品化されています。私はオリーブ米をさぬき市で取り組み、さぬき市の返礼品に加えてはどうかと思っています。これからのさぬき市をあらゆる角度から見つめ、その中心には住民がいる、そんな市政を今後も期待します。頑張ってください。広報さぬきは、文字の小さい(見ただけで見えなくなる)箇所が見受けられます。高齢者に知ってほしい情報は、せめて他と同じ大きさに掲載できないでしょうか。ページが増えても印刷費はそんなに変わらないと思いますので、ご一考願います。
- ・今の世の中、がんばって生きている人が元気をなくす政治です。何でも金を与えたらいい行政です。
- ・コンビニエンスストアで住民票の受け取りができる等のサービスを開始してほしい。
- ・今回のアンケートのように、住民の声や教育や医療などの現場の声を聴き、反映される市政であり続けてほしい。
- ・他の人の手伝いで3カ所、コロナの予防接種会場(役場での)へ行ったのですが、さぬき市(寒川)庁舎での接種が、移動距離動線や時間の早さ、人の無駄の無さ等1番良かったです。

- ・ここで言うべきことではないが、飲食店などで職員らしき人が、個人情報検索をかけて、住んでいる場所などのことを話していたりするのを聞いたことがあるので、個人情報保護や守秘義務を守ってほしい。
- ・市議会議員は一体なにをしているのですか？モラルのない、自分のことしか考えてない人が市議会議員で、私たちの納めている税金で暮らしていると思うと腹が煮えくり返ります。市議会議員の数を減らすべきじゃないですか。
- ・さぬき市のインスタをフォローしていますが、更新頻度が少なく、あまり印象に残りません。更新頻度を増やし、遊び心のあるインスタを期待しています。さっきーちゃんも、全面に出してアピールしてほしいです。
- ・行政サービスのデジタル化が進んでいないのに、窓口は土日閉まっているので非常に困る。何のためのマイナンバーカードなのか。対応が遅すぎる。老朽化した市の施設を壊したあとを駐車場ばかりにしている。意味が分からない。活用できないなら、民間に売って宅地にした方が住民は増える。行政運営に優秀な民間人を登用した方が良いアイデアが生まれると思う。役人には柔軟な発想は無理だと思う。
- ・市の職員のレベルの低さ全国自治体ワースト 10 には入る。窓口で申請する際、担当窓口なのにわからず、3人掛かりで何分も平気で待たす。2人は余剰人員なので、仕事がないならクビでよい。民間企業なら5分の1で十分。民間に業務委託して、市の職員を10分の1にすべき。借金して人件費を出す民間企業はない。人口増、住みやすい町は、市の職員が少なく、民間に行政委託している。はっきり言って最低の町である。
- ・安心安全の町。困った時に簡単に行政に相談できるようにしてほしい。
- ・現状のさぬき市を見ていると、希望を持って叶うとは考えにくい。主体性や強い思いが感じられず、期待するだけ無駄だと思う。何より役所の職員の質は以前からずっと悪く、改善されているとは思えない。デスク周りの汚く、乱雑な感じは、書類など失くさないのか不安になる。
- ・コロナウイルスで人との関わり合いが難しくなって、このアンケートでも答えるのが難しかったです。行政の方たちは今回のコロナ拡大で大変だとおもいます。対応される方を増やすのも大事だと思うのですが、人件費などが莫大に増えると、市民としても厳しくみってしまう。手続きとかデジタル化すると、若者は楽になってうれしい反面、高齢者の方が困っているので、本当に難しい世の中になりました。
- ・窓口職員の対応、サービスの向上を希望します。医療・介護・福祉・税などは関連しているが、担当分野のことしか把握しておらず、手続きに時間を要する。
- ・公園、運動施設等は民間に任せる。
- ・身の丈にあった、持続可能な行政運営と、住民の利便性を最優先にした行政運営に努めていただきたい。
- ・行政に望むことは、透明性・迅速性・温かい人間性。
- ・行政に携わっている方々は、いろいろなことを市民のために考え、行動していただいております。頭が下がります。たくさんの質問事項がありましたが、全て力を入れてやっていただいていると思っています。今後もさぬき市のためにご尽力ください。

- ・何をすることもバラバラとするのではなく、効率的で将来を見据えた対策でないと、税金の無駄遣いになる。
- ・市役所勤務の個人の能力のレベルアップを図ることで、人員を減らす努力と実行力を。言うだけで終わらず、「お役所仕事」と言われぬように改善してもらいたい。
- ・軽自動車税をコンビニで支払えるようにしていただきたいです。
- ・さぬき市役所に Wi-Fi が無い。至急改善してください。アンケートもいいですが、着実に行政がやるべきことがあると思います。しっかりしてください。
- ・さぬき市としての取組がイマイチ伝わってきません。
- ・活気のある企業に来てもらって、若い世代が増えてお金が増えないと、今ある税収を大切にするため何事も削減してばかりで、良くならない。削減して使えるお金を増やす考えではなくて、増収できる方法を。そのために古い体質は解体して、若くて頭の柔らかい方々に市政に取り組んでほしい。削減しか考えない市の方は辞めていただきたい。それが税金の無駄である。
- ・さぬき市のために働く市の方々に、とても感謝しております。便利でとても住みやすい町だと感じています。
- ・さぬき市より仕事を受注しています。なんでも、引き継ぎをちゃんとしてください。「担当が変わりました。よく分からないので～」って、よく言われます。発注は市ですよね？そんなに税金を使っているんですか？テキトーなの、本当にやめてください。
- ・さぬき市は安全な住みやすい町だと思います。しかし、1家族の人数が減った今、昔ながらの屋敷や資産は管理しきれません。その反面、誰かしらに田んぼを任すにしても、今までは家族がしていたことだから「やってもらってる」という負い目を感じたり、こういった農園があるのか、情報が少なく不安に思います。こういったことから、若い世代の資産管理に対するストレスを軽減できる体制を、行政としてまとめたり、作ってもらいたいです。
- ・夕方以降や土日祝も役場などの窓口があいていると、とても助かる。公務員もシフト制を導入したら？
- ・さぬき市民が住みやすい町づくりをお願いします。デジタル化等、市の経済発展に向けた取組にも期待しています。
- ・身の丈に合った行政を心掛ける。
- ・市役所内の各課の管理職の資質・能力の向上。年齢や長い職歴で選ばず、応用力のある、能力が高い方、癒着のない公正・公平な対応ができる方に担当していただきたい。
- ・行政のIT化を進めることによって、今後力を入れていく部門へ人材の配置を転換してほしいと思います。
- ・行政のIT化や5G、キャッシュレス化など、現在は便利でいいと思うが、セキュリティへの不安や今後歳を取っていくに従って、アナログ化していくことを考えると、不安感が強い。高齢化すると、行政から届く文書さえ老眼で読めなくなり、読む意欲が低下する状況だ。誰かに頼まないとついていけない分野の振興を図るよりも、基本的な地域住民との距離感や相談しやすい関係性、高齢者や障害者でも読みやすい文書の工夫や紛失しない封筒など、分かりやすい情報発信、どの世代のどの立場の人でも互いに助け合える環境作りを進めてほしい。

- ・隣市や町は何でも対応が早い。給付金にしても、香川県内で1番遅いのがさぬき市でした。住んでいてとても残念です。さぬき市も見習ってほしいです。よろしくお願いいたします。
- ・小・中学校の統廃合が、そもそも間違いであったように思う。学校は、地域のコミュニティの大切な場であったはず。今、地域のつながりは薄れ、学校のない所に若い人が住むはずもなく、過疎地から人がいなくなる。元学校の跡は、有効利用しているといっても、住民がいなくなれば何もならない。そこに人が訪れるような知恵は、市が責任を持ってアドバイスしなければいけないのではないか。それから、税金の使い方もしっかり考えてほしい。何に優先して使うのか、どうすれば市民全員が喜ぶのか、住みやすい環境とは何なのか。
- ・市税をコンビニやペイペイなどで納められるようにしてほしい。証明書等をコンビニエンスストアで交付ができるようにしてほしい。
- ・各種手続きが簡単に行えるシステムの充実。
- ・月2回、半日程度の休日行政サービス窓口の開設。受付や相談など、平日来庁できない市民のための業務を希望します。
- ・市の職員について、土木や教育、福祉など、その道のプロを作してほしい。3年～5年で異動になるので、せっかく仕事ができるようになっても異動してしまうと、覚えた仕事が生かされていないのもったいない。
- ・人口減少都市における議員定数・特別職報酬の適正化。
- ・私の住む地域について、心配に思うことを述べます。石田に新庁舎が作られ、旧長尾庁舎がなくなりました。さらに百十四銀行長尾支店が移転となりました。このようなことから、賑わう地域と寂れる地域の顕在化が進んでいるように感じます。人口の減少や防災の観点から、コンパクトシティの考え方も知っていますので、どこかに集めることが必ずしも悪いと思いません。ただ、私の住む地域で確かに不便さが増しているように思います。市から何かの情報発信があればと思います。
- ・大山市長さんは、頭が良くて素敵な方です。私は大ファンです。コロナに、気をつけて頑張ってください。

14 その他アンケート内容等について

- ・若い世代の人口の減少、小・中・高など学校の減少などで、将来がとても不安です。
- ・駅のトイレをきれいにするだけで、まちの印象が変わると思う。
- ・移住して5年目になりますが（東京→津田）、とても住みやすく、好きな町です。津田は近所の方々の「良い所やろ」という自慢を聞くことが多いです。そういった誇れる町になっていることはとても素敵なことだと思うので、市民の方々が誇れる町づくりを引き続き宜しくお願ひします。
- ・徳島文理大学の移転は痛手ですね。
- ・今後も加速する少子高齢化、未婚率の増加などが現代の社会にとって避けられないものならば、今ある現状をいかに守り維持、充実させるか。
- ・今後も安心して暮らせる町でありますように…願っています。
- ・質問が、生活に身近なものからグローバルなもの（市長が考えるべきもの）までと、範囲が広すぎます。一市民には、難しすぎます。

- ・新型コロナの流行が下火になった時期に合わせて、スポーツの活動が活発になりました。新しいデルタ株は、こどもがかかりやすいという情報の中でも、高松市で試合が盛んに行われていました。試合中は大声を出す、テントの中は3密、加えて手洗い場も公衆トイレもない河川敷での試合もあり、義両親への感染が心配でした。結局香川の感染者が100名程になってやっと、大会中止の通達が来ました。さぬき市は高齢者が多いので、子どものスポーツ活動に関しては、もっと厳しく独自の制限をかけてもいいのではないのでしょうか。
- ・前にも同じようなアンケートを記入したが、何も生かされていない。回答させておいて、住民の意見が一つも取り入れられないのなら、無意味なアンケートだ。どれだけの回答率かも分からないが、やらなきゃいけないから、とりあえずアンケートを送った的感。税金の無駄使いだから、答えもどちらとも言えないが多くなる。
- ・A I ・ I O T等の最新テクノロジーについていけない者を切り捨てないでほしい。PCの設定などを業者に依頼すると、高額になる。自主講座のPCクラブなどで教えていただけないでしょうか。
- ・いろいろな事が書かれていて、今更ながら関心が持てました。まだまだ未熟で奥深い事は分かりませんが、これからの生活に前向きに考えていきたいと思います。これからの町づくりを頑張ってください。
- ・高齢者が多い街だが、昔の考えやルールはなくしてほしい。高齢者のうわさ話、意地悪、偏見をなくす。
- ・税金が高すぎる。
- ・政治家の玉木氏がさぬき市出身でも、なにも貢献してない。なにも良くなっていない。
- ・特にありません。ありがとうございます。
- ・市の財源を確保しつつ、全体が潤う町づくりになってほしい。このコロナ禍、医療、福祉の人材を確保し、充実した未来に。
- ・西讃の発展は目に見えるが、さぬきの発展についてはなんの変わりもない。東かがわ市にも負けていると思う。
- ・さぬき市5町。平等に力を入れてほしい。
- ・今後、徳島文理大学がなくなるので危機感をもってほしい。若い方がいない、活気、元気がないさぬき市になってほしくないです。
- ・もう少し「まちづくりアンケート」を短くまとめてほしいです。小さな子ども達がいて仕事をしていたら、こんなに長いアンケートを読んで出すだけでも大変です。
- ・未来に対する投資をしてください。観光施設の充実は短期的に良くても、将来廃れます！大串は悪い例です。今回も危惧しています。
- ・上下水道の料金の値下げをする。
- ・方向転換の時だと思います。よりよく、安全に健康に、幸せに満足する生活、各個人が責任を持って自立をし、前向きに生活できる安心安全な地域や住居、けして孤独にならない環境作りと健康増進、年齢に適した労働の確保がとても重要だと思います。若い世代に負担を掛けないよう、今の中高年代の意識の変換が大事。大切な確かなものを守るために切に願います。
- ・子どもから大人まで、医療費の負担が少ない町にしてほしい。

- ・寒川図書館をよく利用していますが、出向かなくても注文できるようになればと、いつも思います。
- ・大川町は少し不便もありますが、住みやすい所、やさしい町だと思います。今回の質問（アンケート）は、私には少しハードルが高かったです（質問の量とその内容が難問）。
- ・私はもう少しで 80 を迎える高齢者ですので、あまり将来のことは語れませんが、さぬき市も他市町村と変わらず、少子高齢化が進み、行政に関わる人達は大変ご苦労だと思います。私達は何もできませんが、自分自身健康に気をつけて、公のお世話になるべくならないで自立していくのが少しでも行政の負担を軽くし、若者の将来のためかと思っております。若者、老人のため、よろしく願いいたします。
- ・いろいろな面で、弱者の立場を大切にお願いします。
- ・大川町は、合併により「さぬき市」となりました。以前より発展性のない所とよくいわれていましたが、町外の大型駐車場付きの大規模スーパーへ出かけるようになり、町がどうこうという時代ではなくなりました。人口が減り、高齢者や空き家が増え、農地がある住民にとって、いろいろとお金のかかる時代になっています。
- ・身体の具合が悪いため、十分なことが書けませんでした。悪しからず、お許してください。
- ・あまり最新のものばかり、取り入れなくてよいので、今のさぬき市の良さを今後も生かしていける町づくりをお願いします。
- ・アンケートの内容が抽象的かつ込み入っており、答えづらい。これで市民の意見を反映できると考えているのだろうか。
- ・生き残るために、方向性、理念をみつけられるか、それを徹底して行えるか。
- ・改善策として、「さぬき市」という市名から変えてほしい。名は実を引き寄せる。誰に何を配慮したのか分からないが、なぜかひらがなで、間抜けに見える。漢字でよかった。センスの無さが、市名に表れている。よって、総合計画が順調に進んだら、いつか市名も変えてほしい。インターネットで調べた時、市名だけで疑問を感じさせてしまう。
- ・2年前に引っ越してきました。支援センターを回る中で、田んぼがどこまでも広がり、山も緑、空は青ときれいな所だと思いました。近くの公園の地面は土で、桜の木が植わっていました。子どもの頃を思い出しました。何も無いのも良い所です。
- ・収入の少ない世帯に食糧の支援を！
- ・このアンケートはかなり良いと思う。
- ・たくさん税金は納めているが、老後の保障は全く確約されておらず、「さぬき市」になったことで大きくなりすぎて、かなり行政に無理がある。行き届いていないとの声は多い。同じ「さぬき市」でも過疎地がほとんどで、旧志度のみ人が減っていないよう。これでは、さぬき市の人口減少は避けられるはずもない。このようなアンケートなら止めて欲しい。税金の無駄。いい加減市民も怒っています。
- ・平成から令和になった頃からずっと、日本経済新聞の特集により安い国日本が広まっているが、無関心、まだまだ知らない人達の方が圧倒的多数。
- ・コロナ対策が不十分。秋の多和祭を中止してください。
- ・次代を担う 40 歳、50 歳代の人達が頑張って、さぬき市を発展させてほしいと思います。

- ・各項目での自由記述に、その場で思いついた事、日頃から思っている率直な意見を記入させていただきました。住民票はさぬき市で税金も納めておりますが、現住所は高松の者です。月に何度かは親族との交流で行き来して数年経過する中で、少人数のコミュニティですが、どの方も良識を持ち、賢く自立心が高い印象で、長年にわたり親族間のつながりある安心安定な環境下で育まれた方々がとても多い地域だと、転々としてきた身としては羨ましく思うばかりです。しかしこの貴重な環境は、あと数年で目の前から消え去ってしまう状況が確実です。私自身は市民当事者ではないですが、とても不安です。でも当事者であるさぬき市民の方々はその意識がない（危機感が少ない）ように感じます（取り急ぎ前回のアンケート結果を一読して、やはり…と）。このアンケート回答が単なる集計とグラフ化の結果報告に埋もれてしまわないよう、少しでも考慮していただければ幸いです。～つぶやき～徳島文理大の跡地をコンパクトシティにしたら面白そう、もったいない建物は極力壊さずに。勝手な構想・妄想を描いているところ…長々とおめんなさい。2,500人のアンケートで無作為に選ばれた本人に代わって配偶者代筆、自由記述の欄は他市住民の意見として。
- ・共働→男女平等→女性管理職→少子化となった。その中で子育て支援が行われているが、我々の時代は、妻が専業主婦で子どもを育ててきた。また特に飲食業において、景気の良かった時や利益の出ていた時の内部留保のイメージと心の欠如により、支援に頼る。支援策を繰り返していると、競争力が失われ、国民個々の力が弱体化し、ひいては国自体が弱体化すると思う。
- ・大山市長様、こんにちは。お盆も本日にて最終日となりました。私事ではありますが、昔はちょっと歩いていける所に小さな銭湯があり、同年代の方々の言葉が耳に入ってきました。小さな銭湯があれば、裸のお付き合いをして、笑顔と心の花が咲きます。私の願望です。市長様の今後のますますのご活躍、心よりお祈りいたしております。一市民老女敬具
- ・まちづくりのアンケートになっていないのかもしれませんが、すみませんが、よろしく願います。
- ・お仕事お疲れさまです。頑張ってください。応援しています！
- ・キャッシュレス決済を進めているが、ペイペイの手数料有料化により、取り扱いを止める店舗も実際に見かけるので、対策が必要ではないか。SCNニュースなど、ケーブルテレビを楽しんでいるが、もっと番組を充実させたり、有効的な使い方はできないか。
- ・住民税が上がらないようにしてほしい。
- ・いろんな思いを掲げ、世界が一つになって努力することはとても大切だと思います。さぬき市という治安が安全な町で暮らせてありがたいです。10年先、20年先の自分達の子どもが暮らす未来のことを、90歳の人、100歳の人、10歳の子…みんなで考えないといけませんね。これから空く3校は、志度はIT関連、津田は海が近いから海産系等々大人向けの専門学校にして、農業を学んだり、みそ作りやキャンプ体験等をする場所になると、特性が生かせるのにな…。老後、退職後の楽しみを考えたいですね。20代娘には難しいアンケートだったので、50代母が口をはさみました。すみません。
- ・おかしい犯罪者を市町には立ち入らせないようにしてほしいと思います。
- ・物にお金をかけるのではなく、人にお金を使ってほしい。さぬき市で働く人の賃金水準が上がれば、それによって人材も集まってくる。

- ・まずは「さぬき市といえば…」というような“強み”を持たせてほしい。アンケートに答えていても、何に満足できて、何に満足できないのかわからない。それだけ、行政の努力によって、もたらされた特徴を感じられないということだと思う。このアンケートもやってみて、何か大きな改革につながらないのなら、ほとんど意味がない。広く浅い政策でなく、“強み”を育ててほしい。
- ・アンケートで方向性を決めるのではなく、あらかじめ何点かの案をあげるなど、より強い意志を感じさせてもらいたい。
- ・市の職員さんも含め私達一人一人が、自分のことだけで精一杯という考え方から、自分の周りにも目を向けられる「ちょっとした心の余裕」を持てる意識改革が大事だと思います。
- ・急なアンケートだったので、上手に解答できたかどうか？満足度と重要度を書く欄は、ちょっと考えたことがなかった質問が多くて難しかったけど、アンケートに答えることでさぬき市に役立てたかなと思うと、嬉しく思います。
- ・これだけのアンケートに答えるのは、至難の業です。質問数や回答数を絞ってほしい。答えがあいまいになり、活用する信頼性が薄くなる。改善してください。
- ・日々の活動、ごくろうさまです。アンケート回答は難しく、大変でした。何度か中断しました。
- ・住民の意見に回答するアンケート欄があってもよいと思います。
- ・必要かつ正しい事柄でしたら、取り組むほうが最善と思えます。問題が多くなってきていますが、健康でしたら新しいまちづくりを見ることが出来るかもしれません。
- ・香川県や高松市は「香害」に対応し、ホームページで情報を提供してくれていますが、さぬき市は学校や企業、市民に対して、注意喚起の資料配布やポスター掲示、広報は行わないのでしょうか。また、「化学物質過敏症」の方への配慮が各庁舎でないのが残念です。アルコール消毒の有効性について疑問もありますが、どうしても設置しなければならないのであれば、入り口前の屋外に置くなど、子どもや過敏症の方に配慮した対策をとってほしいと思います。まだまだ知られていない「香害」と「化学物質過敏症」について、市民に広く知ってもらえるよう、市として対応していただきたいです。
- ・税金を使ってこのようなことをして、これまで改善されてきたことがありますか？形だけのアンケートではなく、実行してください。
- ・今さぬき市で、どんな町ですかと問われて、わかりやすく答える人が何人いますか？私はさぬき市が好きなので、よろしく願います。町づくりの発想を変えてください。
- ・アンケートをしてどのような改善を行ったかを、市民に対してレスポンスすることを合わせてお願いします。
- ・生活困窮者についてですが、病気で働けない、または家族の介護で十分に働けないなどの人にはもちろん生活保護費をお渡ししてもよいと思いますが、健常者でただ働く気がない人、仕事が続かない人などにはお渡しする必要はないと思います。また、シングルマザーで同棲者がいる場合もしっかりチェックし、事実婚という形なら片親手当などは見直すべきかと思っています。
- ・資源を集中させる分野を絞り込んでほしい。
- ・アンケート内容が多すぎる。同じような質問は無駄である。

- ・高齢化、人口減少といった要因を改善するのではなく、これらを前提条件として持続可能な社会を作る方向に進むべきだと思います。若年層の人口が増えれば、いろいろな問題が一気に改善されますが、日本全体で人口減少が進む現状を考えると、他地域とのパイの奪い合いに過ぎず、根本的な解決とはいえません。そもそも実現が困難な上に、数年～10 数年といったスパンでの改善でしかなく、問題の先送りにしかありません。ぜひ高齢・過疎でも維持できるまちづくりの推進をお願いします。
- ・5GとSDGsをよく深く調べてください。危険です。国や偉い人が勧めているという安易な考え方はやめてください。
- ・子どもがいないので、多少偏った返答になりました。職場が高松市で、子どもがいないと学校との関わりがなく、さぬき市の市政についての知識が乏しいことを痛感しました。少しでも、住みよい街づくりを望みます。
- ・最近コロナ感染でいろいろなイベント&お祭りなどが中止されているが、別に中止しなくても、対策すればできるものもあると思う。何でもコロナにかこつけて、お祭りやイベントを中止にしないでほしい。そんなにお祭りやイベントをするのが疎ましいんですか？
- ・このアンケートの設問で、不満の理由を書かせた方が今後のまちづくりに役立つと思います。香川県のモニターをしています、そちらではその項目がありました。
- ・天下りはおかしい。
- ・期待なし。
- ・ここ（主人のふる里）に帰って約12年。近くに長尾寺、大窪寺があり、気に入っています。公園や道の駅、宇佐神社などがあり、近所に散歩する道や川などもあります。少し静かすぎる所がありますが、住むにはいい所だと思っています。
- ・ネットでの誹謗中傷（悪用）を禁止。個人情報、守秘義務を必ず守ってほしい。デジタル化ばかり推進して、どこがそんなにいいのか？例えば窓口などでの親切な一言の対応の方がずっと嬉しく感じたりしますが…。急がねば、生きてゆけぬかのようだ。コロナ禍で皆大変なので、削る所（余計な道路工事など）を削って、そのお金を市民に年2回位の給付金に充ててくれれば有り難いです。またTVで見ましたが、品質や形の悪い野菜や賞味期限間近の商品などを必要とする世帯（人）に無料配布してくれたら皆、ありがたくも思うのでは？水（水道水）は、良い水を！

**さぬき市 まちづくりアンケート 報告書別冊
(自由記述回答集約結果)**

発 行 / 2021 (令和3) 年 12 月
発 行 者 / さぬき市 総務部 政策課
〒769-2195 香川県さぬき市志度 5385 番地 8
電 話 (087) 894-1112
FAX (087) 894-4440